

---

キャラが入り乱れ！アニメ&ゲームのキャラと+ で逃走中！～謎の組織と連れ去られた3人の

i z u m i

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

いろんなキャラが入り乱れ！アニメ&ゲームのキャラと+ で逃走中！〜謎の組織と連れ去られた3人の逃走者〜

### 【Nコード】

N9115Y

### 【作者名】

izumi

### 【あらすじ】

ついに始まった逃走中第4弾！今回もアニメ&ゲームのキャラが逃走する！しかし、今回は+ の人たちも参戦！そして今回は予選会を導入。予選会を突破し、本戦に進むのは一体誰だ！？そして今回のゲームは謎の組織とあの3人がゲームに大きく関わってくる！逃走者たちはさまざまな出来事に巻き込まれていく！果たして、さまざまな出来事に巻き込まれていきながらも、360分を逃げ切り、賞金を獲得するのは誰だ！？

## プロローグ(前書き)

どうも、izumiです。

ついに始まった第4弾！

一体どんな結末を迎えるのか!?

ではどうぞ!!--!!

## プロローグ

此処は…コントロール室…。

そこに…月村と今宵はいた…。

二人はモニターを見つめていて何かを考え込んでいる…。

月村「…よし…。」

そして、月村が迷いを捨てたかのように気を引き締めた。

月村「準備は…できているな？」

今宵「…はい。」

月村「今回の逃走中は何が起こるか分からない。慎重に行う…。」

今宵「わかりました。」

そして…モニターに映し出されたのは…。

『the amusement park』

『the amusement park & shopping center』

『the food』

『the botanical garden』

の4つの文字だった…。

今宵「では…。」

そして、今宵はゆっくりとモニターに指を近づける。

今宵「では、ゲームを開始します…。」

月村「逃走者たちよ…あの3人を…仲間たちを…救ってくれ…。」

そして、今宵は『the amusement park』の文字  
を押し…。

## プロローグ（後書き）

次回、逃走者紹介…。

## 逃走者紹介（前書き）

逃走者紹介です。

かなりの人数なので名前紹介だけです。

あと、原作名やキーワードにも書けなかった作品が何個かあります。

どんだけ多いんだよ…。

## 逃走者紹介

### 逃走者紹介

『魔法少女リリカルなのは』

・高町なのは

・フェイト・T・ハラオウン

・八神はやて

・ユーノ・スクライア

・アルフ

・シグナム

・ヴィータ

・シャマル

・ザフィーラ

・クロノ・ハラオウン

・スバル・ナカジマ

・ティアナ・ランスタ

・キャロ・ル・ルシエ

・エリオ・モンデリアル

『涼宮ハルヒの憂鬱』

・涼宮ハルヒ

・キョン

・長門有希

・朝比奈みくる

・古泉一樹

『らきすた』

・泉こなた

・柊つかさ

・柊かがみ

・高良みゆき

・小早川ゆたか

・岩崎みなみ

・田村ひより

・日下部みさお

・峰岸あやの

・八坂こう

・永森やまと

・若瀬いずみ

『けいおん!』

・平沢唯

・田井中律

・巡音ルカ

・鏡音レン

・鏡音リン

・初音ミク

『VOCALOID』

・鈴木純

・平沢憂

・中野梓

・琴吹紬

・秋山澪

・ KAITO

・ MEIKO

『東方Project』

・ 博麗霊夢

・ 霧雨魔理沙

・ 十六夜咲夜

・ レミリア・スカーレット

・ フランドール・スカーレット

・ アリス・マーガトロイド

・ 橙 ちえん

・ 八雲藍

『とある魔術の禁書目録』

・ インデックス

・ ステイルII マグヌス

・ 神裂火織

・ 土御門元春

・ 青髪ピアス

『とある科学の超電磁砲』

・ 白井黒子

・初春飾利

・佐天涙子

『バカとテストと召喚獣』

・吉井明久

・坂本雄二

・土屋康太

・木下秀吉

・島田美波

・姫路瑞希

『ハヤテのごとく!』

・綾崎ハヤテ

・三千院ナギ

・マリア

・桂ヒナギク

・西沢歩

『銀魂』

・坂田銀時

・志村新八

・神楽

・土方十四郎

・沖田総悟

・山崎退

『大乱闘スマッシュブラザーズX』

・マリオ

・ルイージ

・リンク

・マルス

・スネーク

『Angel Beats!』

・音無結弦

・仲村ゆり

・立華かなで

・日向秀樹

・大山

・野田

・ユイ

・岩沢

・直井文人

『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』

・高坂京介

・高坂桐乃

・黒猫

・沙織・バジーナ

・田村麻奈実

『ぶよぶよ』

・アルル・ナジャ

・アミティ

・ラフィーナ

・シゲ

・シェゾ・ウイグイイ

・ウィッチ

・レムレス

・サタン

『デュラララ!』

・竜ヶ峰帝人

・平和島静雄

『IS＜インフィニット ストラトス＞』

・織斑一夏

・篠ノ之箒

・セシリア・オルコット

・ファン鳳 リンイン鈴音

・シャルロット・デュノア

・ラウラ・ボーデウィツヒ

『夢喰いメリー』

・藤原夢路

・メリー・ナイトメア

『緋弾のアリア』

・遠山キンジ

・神崎・H・アリア

・星伽白雪

『C3 シーキューブ』

・夜知春亮

・ファイア

・村正このは

『僕は友達が少ない』

•  
??  
??  
?

•  
??  
??  
?

•  
??  
??  
?

•  
??  
??  
?

•  
??  
??  
?

•  
??  
??  
?

『??  
??  
?』

•  
柏崎星奈

•  
三日月夜空

•  
羽瀨川小鷹

・?????

以上の130人でゲームを行う！

## 逃走者紹介（後書き）

???の人たちは次の次の回に、紹介させていただきます。

次回は逃走者たちの意気込み。

逃走中 番外編〜準備中〜（前書き）

逃走中番外編をします。

最初は準備中。

ゲームが始まる前の逃走者たちの意気込みは…。

逃走中 番外編〜準備中〜

逃走中 番外編〜準備中〜

初参戦の方々

最初は前回ドラマに出演したクロノ・ハラウン。

クロノ「この逃走中に出たいとずっと思っていたからね…出れてとてもうれしいよ。前回一緒に兵士役をやったリンクと一緒に頑張りたいね。」

次は、SOS団から朝比奈みくる。

みくる「と、逃走中ですか…。できるだけ、頑張りたいと思います…。」

次は、銀魂より志村新八（ダメガネ）。

新八「銀さんや神楽ちゃんがこれに出てるって聞いて僕も出たいと思っていたんで頑張りたいと思います…っ！か何で僕の名前の横にダメガネって出てるの！？志村新八だけでいいでしょ！？」

次は、大乱闘スマッシュブラザーズXよりリンク。

リンク「マリオさんやマルスがすでに出ているって聞いて出たいと思っていたんですよ…クロノさんと一緒に逃走成功したいですね理由ですか？前の逃走中でドラマで一緒になった時に仲良くなったんで…。では頑張ります。」

次は、放課後ティータイムより琴吹紬。

紬「他の皆さんが出ているって聞いていたので嬉しいです。できるだけ頑張ります。」

次は、佐天涙子。

佐天「いやあく出てみたかったんですよ！だからとっても嬉しいんです！逃走成功目指して頑張ります！」

次は、メリー・ナイトメア。

メリー「この逃走中ってやつがよくわからないけどドーナツのために頑張るぞ！」

次は、ステイル「マグヌス。

ステイル「インデックスも出るって聞いてな。一緒に頑張りたいね。しかし聞きたいんだが…あいつがこの前から帰ってこないんだ…一体どうしたんだ？」

次は、KAITO。

KAITO「今回やっと出れてとてもうれしいよ！前回ドラマ役で出たけど逃走者の皆を見ていてとても出たいと思っていたから！できる限り頑張って見せるよ！」

次は、ザフィーラ。

ザフィーラ「頑張れるだけ頑張りたいと思う。で、一回聞いていいか？前の逃走中で何かあったのか？実は見ようとしたらテレビが壊れていてな…どんな感じだったのか分からないんだ。」

次は、沖田総悟。

沖田「最後まで行く気はありませんぜ。途中で離脱してやるつもりです。後それする前に土方さんを殺すことがまず目標なんで。じゃあ頑張りますぜい。」

最後は、羽瀬川小鷹。

小鷹「うん…頑張れるだけ頑張ってみたいな。」

再参戦の方々

最初は、前回は参戦した高町なのは。

なのは「前回捕まっちゃってすごく悔しい思いをした！だから今回こそ逃げ切る！」

次は、二人とも逃走成功を果たしている高坂桐乃と音無結弦。

桐乃「また来たわね逃走中…。」

音無「俺たちは一回は逃走成功しているからな。目指すは誰も果たせていない2回逃走成功だ！」

桐乃「じゃあ頑張るわよ！」

次は、鬼の副長と恐れられている真撰組の土方十四郎。

土方「今度こそはあの銀髪には勝ちてえな…ぜってーに勝ってやる！そして賞金はマヨネーズに充てる！」

次は、前回も出場したシエゾ・ウイグイイ。

シエゾ「前回微妙な所で捕まったからな…今回は見せ場を作りたいと思ってる！そして逃走成功した暁にはアルル…お前が欲しい…！…つてうわあああ…！待ってくれ！今のはいい間違いだ…！アルル…お前「の力」が欲しいって言いたかったんだ！本当なんだ…！」

次は、泉こなた。

こなた「もちろん逃走成功したいと思ってるよ。かがみんやゆーちゃんと一緒に頑張る。ランランルー！」

次は、ヴォルケンリッターの一人のヴィータ。

ヴィータ「今回こそは賞金を持ちかえってやるさー！ミッション…？もちろん行かねえよ！誰かがやってくれるさ！」

次は、マリオとルイージ。

マリオ「前回前半はかつこ悪かったからな。いい所見せたいと思ってるな。」

ルイージ「逃走成功したいと思っています！…あ、ヴィータですか？あんな奴逃走中に出る資格ありませんよ！印象だったら僕たち以下ですからね！」

最後は、スバル・ナカジマ。

スバル「前回本当に惜しい所まで行った……とつても悔しかった……！  
だから逃走成功してみせる！自首なんて絶対にやらない！」

逃走中 番外編 準備中 (後書き)

次回、予選会の様子。

**開始前（前書き）**

予選会の様子です。

僕も小説本文に出ます。

## 開始前

どこかの遊園地

朝日が顔を出し始めた早朝…。

肌に寒さが凍みるこの季節の中…。

とある遊園地の入り口前にあるコンサート会場前に123人の逃走者が集められていた。

フェイト「うゝ寒い〜！」

アルフ「大丈夫だよ、あたしがいるから。」

ミク「まだですかね…。」

ハルヒ「今回こそは…。」

沖田「土方死ぬ。」

土方「沖田死ぬ。」

山崎「こんな所で口げんかしないでください二人とも！」

つかさ「まだなのかな〜？」

レミリア「そうね…さつき差し入れとしていただいたハンバーガーとラスクとスポーツドリンクを頂いておきましょう。」

ヴィータ「ぎゃあああああ!!!!!!!!!」

かなで「!?!」

青髪「おお〜可愛い子たちがいっぱいやな〜。」

キャロ「な、何ですかあなた…?」

エリオ「もしかして…ロリコン?」

青髪「違う違う、ロリコン」が「好きとちゃうで〜ロリコン」も「好きなんやで〜!」

アルル「シエゾと一緒にの人。」

シエゾ「違うぞ!」

ゆり「みんな元気ね〜…。」

音無「そりゃそうだろうな〜…。」

こう「これは中々のカオス…。」

と、それぞれが喋りあっている中で、舞台に誰か出て来た。

izumi「みなさん元気ですか？」

この小説の作者、izumiだ。

いずみ「何あなた…？」

銀時「おい、早く始めようぜ！」

izumi「まあ待って下さい。皆さんには確か130人でゲームを行うと招待状に書いていましたよね？」

古泉「確かに…この招待状に書いてありますね…。」

izumi「しかし、今ここには123人しかいません。つまりあと7人足りません。」

ヒナギク「それどうゆう意味…？」

シャマル「どうゆうことですか…？」

izumi「実は後の7人は『作者さん同盟』と言って募集で参加してくれた皆さんです。みなさんすごい人たちですから吃驚しないでくださいね！」

橙「作者さん同盟…？」

KAITO「一体どうゆう人たちなのかな…？」

ほとんどの人が首をかしげていたが…。

佐天「私、知っていますよ！」

どうやら佐天は知っているようだ。

黒子「それはどんな人たちですか？」

佐天「なんでも私たちが自由自在に操れる人たちみたいです。」

一夏「それどんな人たちだ…？」

ひより「す、すごいですね…。」

izumi「では、その人たちに出てくださいませよう！ではどうぞ！」

そうすると、舞台のそこから7人の人たちが出て来た。

izumi「皆さん自己紹介をお願いします。」

????「しらです！よろしくお願いします。」

????「疾風の音と言います。」

「……?」竜斗です!よろしくお願いします!」

「……?」りゅーとって言うの!よろしく!」

「……?」E・JUNと言います。よろしくお願いします。」

「……?」カイです!よろしく!」

「……?」ryoukiって言います。よろしくお願いします!」

佐天「豪華な皆さんですね。」

佐天以外「……?」

佐天は分かっているようだがその他の皆はあんまりピンとこないらしい。

シグ「二人おんなじ名前の人がいたような気がする。」

そして、作者さんの皆さんも準備が整った。

「izumi」では、逃走者の皆さんがそろった所で予選会を始めます!」

ルカ「よ、予選会……!」

キヨン「どうゆうことだよ！」

izumi「予選会を勝ち抜かないと本戦には出場することはできません。では此処で予選会の説明をします。今から皆さんには目の前の遊園地の中に入れていただき、その中に設置されている宝箱の中から予選突破カードを手に入れて下さい。それを手に入れば予選突破となります。」

はやて「なるほどな…。」

izumi「しかし、宝箱は100個しかありません！つまり予選突破をできるのは100人のみです！」

スバル「100人…！？」

はやて「あの人たちはどうなるんですか…！？」

izumi「後の人たちは牢獄入りとなります。」

シグナム「つまり、ゲームに参加できないってことか…。」

izumi「カードを手に入れたらそこから動かないでください。もし動いたり、他の人が手に入れたカードを横取りしたりするとその時点で強制失格となります。」

かがみ「なるほど…。」

izumi「ではいいですか？これより予選会を始めます！予選開始まで…。」

すると、遊園地の入り口の門がゆっくりと開き始めた…。

予選開始まで…。

10…。

ザフィーラ「も、もう始まるのか…!?!」

9…。

シエゾ「予選ぐらい突破してやる…!」

サタン「ふふふ…こんな簡単だ…。」

8…。

スネーク「30人が落ちるのか…。」

ステイル「突破して見せる…！」

7…。

しら「予選突破しましょう！」

ryouki「はい！」

6…。

尊「一夏…！」

5…。

アルル「頑張ろう…。」

4…。

ハヤテ「作者さんのみなさんも一緒に頑張りましょう！」  
りゅーと「一緒に頑張りましょう…！」

3…。

音無「こんな所で負けてられないな…。」

2…。

ファイア「始まるぞ…！」

これは「分かっていますよ…。」

1…。

izumi「では、予選会、開始——！……！」

予選会が、今始まった…。

**開始前（後書き）**

作者さんの皆さんはこんな喋り方で良かったかな…？

次回はついに予選会開始！

## 予選会1(前書き)

ついに始まった予選会。

果たして予選を突破し、本戦に進むのは誰だ!?

## 予選会 1

ついに始まった予選。

予選を突破するにはエリアに設置された100個の宝箱の中にある予選突破カードを入手しないといけない。

予選を突破し、本戦に進むのは誰だ!?

ハルヒ「ってか此処来たことあるわね…。」

そう、此処はギャラクシーワンダーランド。

この遊園地の中にある100個の宝箱の中にある予選突破カードを手に入れないといけない!!

ハヤテ「うーん…どこでしょうか…。」

? 「まさかこれか?」

ガタッ

？「やっぱりそうだ！」

誰かが一番初めに予選突破カードを手に入れた。その逃走者とは…。

サタン「ふはははは！予選突破など簡単だ！」

サタンだ…。

サタン 予選突破カード 獲得

残り99枚

現在エリアには99個の宝箱が…簡単な所にあるものはどんどんと取られていく…。

リンク「まずはですね…。」

唯「あつたよ〜。」

静雄「見つけたぜ！」

メリー「あつた！」

ザフィーラ「うむ…。」

リンク 平沢唯 平和島静雄 メリー・ナイトメア ザフィーラ  
予選突破カード 獲得

残り94枚

レミリア「どこにあるのかしら…。」

宝箱を探すレミリア。

レミリア「見つからないわ…。」

漣「無い…！りゅーとさん、見つかりました？」

りゅーと「まだ…？これは…。」

見つけたのは…。

漣「これですよ！2個あるので私たち予選突破です！」

りゅーと「やったね！」

2個の宝箱だった…これで二人とも予選突破だ。

秋山漣 りゅーと 予選突破カード 獲得

残り92枚

土方「どこにあるんだ…！？」

フェイト「見つからない…！」

キャロ「ありました…！」

アルル「あつた！」

ラウラ「これが…。」

秀樹「よっしゃ！」

ハルヒ「あつたわ！」

キャロ・ル・ルシエ    アルル・ナジャ    ラウラ・ボーデウィツヒ  
日向秀樹    涼宮ハルヒ    予選突破カード    獲得

残り    87枚

音無「不味いなあ…。」

カードを探す音無。

音無「逃走成功しているっていうのに…。」

カードを見つけられるのか!?

シエゾ「全く見つからないな…。」

カイ「どこに…あつ、シエゾさん、見つかりました?」

シエゾ「いいや…全く…。」

カイ「そうですか…がんばりましょう!」

シエゾ「頑張りましょう!」

MEIKO「あつたわ！」

あやの「見つけました…。」

クロノ「発見つと…！」

キヨン「これが…。」

MEIKO 峰岸あやの クロノ・ハラオウン キヨン 予選突

破カード 獲得

残り83枚

新八「無い無い…。」

銀時「くっそ…！どこにあるんだ…！新八、見つかったか！？」

新八「いいえ…。」

銀時「予選突破はしないとな…。」

新八「はい銀さん!」

どんどんと予選突破カードは見つけられていく…。

ryouki「あつた!」

小鷹「これが!」

沖田「見つけましたぜ」。

カイ「見つけた…。」

かがみ「あつたわ…。」

以上の5人が予選を突破した…。

ryouki 羽瀬川小鷹 沖田総悟 カイ・R・銃王 柊かがみ  
み 予選突破カード 獲得

残り78枚

山崎「見つからない…。」

カードを探す山崎。

山崎「…あれ？君は…。」

日向「お前まだ探しているのか？」

日向だ…。

山崎「もう見つけた？」

日向「もう見つけたが…。」

山崎「うわ本当か！不味い…。」

焦る山崎…。

シグナム「無いな…。」

観覧車付近を探すシグナム。

シグナム「ううむ…ん？」

その近くで…。

秀吉「一体どこなのじゃ…。」

シグ「どこだ〜。」

リン「無いよ〜…。」

探す木下、シグ、リン…。

シグナム「不味いな…早くしないと…。」

フラン「牢獄に行くのは嫌だ〜！」

梓「見つかりません…！」

ファイア「何でないんだ!？」

シエゾ「あつたぞおお…!!!!」

青髪「あつたあつた。」

鈴音「あつた!」

スタイル「見つけたよ…。」

シエゾ、青髪、凰、スタイルが見つけた…。

シエゾ・ウイグイイ 青髪ピアス 凰鈴音 スタイル  
予選突破カード 獲得 マグヌス

残り74枚

見つけたのはサタン、リンク、平沢唯、平和島静雄、メリー・ナイトメア、ザフィーラ、秋山澪、りゅーと、キャロ・ル・ルシエ、アール・ナジャ、ラウラ・ボーデウィツヒ、日向秀樹、涼宮ハルヒ、MEIKO、峰岸あやの、クロノ・ハラオウン、キヨン、ryouki、羽瀬川小鷹、沖田総悟、カイ・R・銃王、柊かがみ、シエゾ・ウイグイイ、青髪ピアス、凰鈴音、ステイルIIマグヌスの26人。

見つけられていないのは高町なのは、フェイト・T・ハラオウン、八神はやて、ユーノ・スクライア、アルフ、シグナム、ヴィータ、シャマル、スバル・ナカジマ、ティアナ・ランスター、エリオ・モンデリアル、朝比奈みくる、長門有希、古泉一樹、泉こなた、柊つかさ、高良みゆき、小早川ゆたか、岩崎みなみ、田村ひより、日下部みさお、八坂こう、永森やまと、若瀬いずみ、田井中律、琴吹紬、中野梓、平沢憂、鈴木純、初音ミク、鏡音リン、鏡音レン、巡音ルカ、KAITO、博麗霊夢、霧雨魔理沙、十六夜咲夜、レミリア・スカーレット、フランドール・スカーレット、アリス・マーガトロイド、橙、八雲藍、インデックス、神裂火織、土御門元春、白井黒子、初春飾利、佐天涙子、吉井明久、坂本雄二、土屋康太、木下秀吉、島田美波、姫路瑞希、綾崎ハヤテ、三千院ナギ、マリア、桂ヒナギク、西沢歩、坂田銀時、志村新八、神楽、土方十四郎、山崎退、マリオ、ルイージ、マルス、スネーク、音無結弦、仲村ゆり、立華かなで、大山、野田、ユイ、岩沢、直井文人、高坂京介、高坂桐乃、黒猫、沙織・バジーナ、田村麻奈実、アミテイ、ラフィーナ、シグ、ウィッチ、レムレス、竜ヶ峰帝人、織斑一夏、篠ノ之箒、セシリア・オルコット、シャルロット・デュノア、藤原夢路、遠山キンジ、神

崎・H・アリア、星伽白雪、夜知春亮、ファイア、村正このは、三日  
月夜空、柏崎星奈、しら、疾風の音、竜斗、E・JUNの104人。

果たしてこの中から本戦に進むのは誰だ！？

予選会1(後書き)

本戦に進む100人は誰だ!?

## 予選会2(前書き)

?「あーはっはっ!どごじや此処は?迷ってしまったのう!あっは  
っはっ!」

## 予選会 2

予選を突破しているのは現在26人。

あと予選を突破できるのは74人。

果たして予選を突破できるのは！？

こう「どこだよ…！？」

エリオ「無い…。」

涙子「不味い…。」

予選を突破する者がどんどんと現れていく…。

銀時「おっしゃあああああああ！……！……！……！」

梓「見つけました…！」

KAITO「これだね！」

しぐ「はっけん。」

坂田銀時 中野梓 KAITO シグ 予選突破カード 獲得

残り70枚

インデックス「無いな〜…。」

高台あたりを探すインデックス。

インデックス「どこにあるのかな〜？」

竜斗「う〜ん…無いなあ…。」

作者さんの一人の竜斗。

竜斗「どこにあるんだ…?」

ユイ「見つかんねー!!」

霊夢「本当に…どこにあるのよ…!?!」

マリオ「不味いな…あれは…。」

マルス「無い無い…。」

マリオ「マルス!見つかったか!?!」

マルス「あ、マリオさん!全然ないんです…。」

マリオ「そうか…どこにあるんだ!?!」

疾風の音「不味いな…!」

フェイト「うーん…あ、疾風の音さん、見つかりました?」

疾風の音「いいや…。」

フェイト「どこにあるんでしょうか…。」

疾風の音「予選突破はしないとね…。」

フェイト「そうですね…じゃあ頑張りましょうー！」

疾風の音「ああ！」

ヴィータ「ねえぞー！」

カードを探すヴィータ。

ヴィータ「全然見つからねえ…。」

どうやら苛立っているようだ。

ヴィータ「あ…。」

明久「見つけたよー！」

ハヤテ「見つけました…。」

ゆり「見つけたわ！」

京介「これだな！」

吉井明久 綾崎ハヤテ 仲村ゆり 高坂京介 予選突破カード  
獲得

残り66枚

ファイア「無いぞ〜！」

カードを探すファイア。

ファイア「全く…全然見つからないな…。」

大山「無いなあ…。」

シヤマル「見つかりませんね…。」

リン「無いよ〜!」

憂「どこかな…あ、これって…。」

憂が何かを見つけた…。

憂「これだ!」

宝箱を見つけた…そこに…。

E・JUN「…ん?それって…。」

E・JUNだ…。

憂「あ…E・JUNさん、宝箱を見つけました。」

E・JUN「そうですか…僕も見つけないと…。」

憂「E・JUNさん、頑張ってください!」

E・JUN「一緒に予選突破しましょう!」

平沢憂 予選突破カード 獲得

残り65枚

60枚以上残っている状況下で予選突破カードはどんどん見つけれれていく…。

土方「見つけたぞ！」

かなで「これかな…？」

こなた「あつた——！！！！！！！！！！」

康太「…見つけた…。」

岩沢「これね…。」

直井「…よし！」

ユ一ノ「これですね…。」

土方十四郎 立華かなで 泉こなた 土屋康太 岩沢 直井文人  
ユ一ノ・スクライア 予選突破カード 獲得

残り58枚

シグナム「此処には無いのか…?」

今も探し続けているシグナム。

シグナム「…くそっ！」

竜斗「これは…。」

竜斗が宝箱を見つけた。

竜斗「やった！これで予選突破だ！」

竜斗 予選突破カード 獲得

残り57枚

夜空「どこにあるんだ…!？」

カードを探す三日月。

夜空「くっ…ん？」

夜空が誰かを見つけた。

辰馬「あーはっはっはっ!!!」

快援隊のリーダー、坂本辰馬だ。

夜空「何でいるんだ…？」

律「あ！宝箱だ！」

田井中が宝箱を見つけた。

律「これに入っているのかな？」

ガタッ

律「やっぱりそうだ！危ない…。」

田井中、これで無事予選突破だ…。

田井中律 予選突破カード 獲得

残り56枚

やまと「どこかしら…。」

ラフィーナ「全然見つかりませんわ！」

西沢「どんどん取られていってるよ…。」

魔理沙「見つけたんだぜ！」

ティアナ「よっしゃ！」

ナギ「あつたぞ！」

箒「見つけたわ！」

アリア「これね！」

霧雨魔理沙 ティアナ・ランスター 三千院ナギ 篠ノ之箒 神  
崎・H・アリア 予選突破カード 獲得

残り51枚

残るカードは51枚。

予選を突破するのは誰だ!?

辰馬「あーはっはっ!?!?!迷ってしまったのう!あっはっはっ!?!?!」

坂本辰馬はまだ迷っていた…。

予選会2(後書き)

サタン「そう言えば…」「W」ってどつゆう意味だ？

レムレス「さあ…。」

### 予選会3（前書き）

前回何故か出て来た辰馬。

今回その理由が明らかになります。

### 予選会3

現在予選を突破できたものは49人。

つまりあと51人しか予選は突破できない。

果たして予選を突破するのは誰なのか!?

一夏「全然見つからないね…。」

カードを探している織斑。

一夏「どこにあるんだか…。」

みくる「見つかりませ〜ん…。」

こちらを探している朝比奈。

みくる「どこにあるんですか〜?」

？「…！これは…。」

その時、誰かが宝箱を見つけた。その誰かとは…。

フェイト「良かった…。」

フェイト・T・ハラオウンだった…。

フェイト・T・ハラオウン 予選突破カード獲得  
残り50枚

ピンポンパンポーン

桐乃「な、何…！？」

ヒナギク「放送…？」

予選突破できるものが残り50人になった頃、園内に放送が流れた。

izumi『皆さん、頑張っていますか？』

放送をしているのは作者だ…。

izumi『今回ある方からの差し入れを今使いたいと思います。』

秀吉「差し入れじゃと…?」

レムレス「何だろう…。」

その、差し入れとは…。

izumi『差し入れは5個のダミー宝箱ともう5個はあるものが  
入ったダミー宝箱です。ダミー宝箱の中には何も入っていません。』

マリオ「な、何!?!」

みさお「それひっかけてやつじゃないのか!?!」

izumi『あ、クリアした人たちにはアイスクリームの差し入れ  
がありますので頑張ってくださいね〜。』

そう言うと、放送が切れた…。

音無「じゃあ5個は開けても何も意味がないってことかよ!?!」

藍「厄介ですね…。」

山崎「これは何だ…?」

山崎が一回り大きい宝箱を見つけた。

山崎「まあいいや。開けてみるか。」

ガタッ

ハンター「!」

山崎「ええ!?!」

中にはハンターが入っていた!

山崎「此处で終わり…。」

山崎「…ってあれ?何もせずに向こうに行った…。」

実は山崎が見つけたのはダミーハンターが入った宝箱。少しでも開けるとエリア内に放出されるが別に危害は加えない。

山崎「び、びつくりした…。」

漣「へ〜…そうなんですか〜。」

予選を突破した秋山は作者さんの一人のりゅーとと楽しげに喋っている。

そして近くでカードを見つけた中野梓とも一緒に喋っている。

すると…そこにあの男が…。

辰馬「あ〜…！お〜そこの誰かさ〜ん！」

坂本だ…。

漣「あれ？何でいるんですか？」

辰馬「いやぁ実はなあることを誰かに話したかったんじゃが見つからなくての。ちょっと聞いてもらえないかの？」

漣「い、いいですけど…。」

すると、辰馬は喋りはじめた…。

辰馬「実はな…。」

此処からは坂本辰馬の回想です

これは、ちよつと前かの？4、5日前じゃ。わしがとある港町をぶらついていた時の話じゃ。

辰馬「あーはっはっ！！取引場所はどこだったかのう！あっはっはっ！！！！」

取引場所に向かっていたら迷ってしまったんじゃ。

迷った場所は使われていない工場がたくさんあつての。その周りにはたくさん倉庫があつたんじゃ。

辰馬「あっはっはっ…何じゃあれは？」

そのうちの一つの倉庫の周りで何人がうろついていたんじゃ。物々しい雰囲気を放っていて何かありそうな感じじゃった。

辰馬「…あれは…。」

すると、その倉庫の中に3人の男女が運ばれていくのを見た。わしも助けようとは思つたんじゃが銃や刃物を持っている奴が見張つていての、その時わしは一人じゃったから助けに行きたくても行かれ

なかったのじゃ。

で、運ばれた3人の男女なんじゃが一人は髪がツンツンしている奴での、もう一人は髪が茶髪での、もう一人が頭にバンダナみたいなのを巻いた青髪のやつじゃった。

3人は眠らされているようでピクリともしなかった。で、その物々しい奴らが見張っている倉庫の中に運ばれていったんじゃ。

回想終了

辰馬「…とまあこんな所かの。」

りゅーと「(まさかそれって…。)(」

辰馬「この事を話せて良かったのじゃ!じゃ、たっしやでのー!!  
あっはっはっはっ!!!!!!!!!」

漣「…何だったんですかね…。」

桐乃「どこにあるのよ!?!?」

セシリア「見つかりませんね…。」

みなみ「…無い…。」

スバル「どこだ〜!？」

はやて「あつたで〜!！」

E・JUN「なんとか見つけたよ…。」

雄二「よっしゃあ〜!！」

火織「ありました…。」

新八「これかな？」

八神はやて E・JUN 坂本雄二 神裂火織 志村新八 予選  
突破カード 獲得

残り45枚

ファイア「おお！これか！」

ファイアが宝箱を見つけた。

ファイア「これで予選突破だー！」

ファイア「…あれ？何も無い…ってことはハズレ！？きーっ！！！」

ファイアは開けたのはハズレの宝箱だった。

黒子「全く…一体どこに…。」

シグナム「どこにあるんだ…！？」

しら「中々見つかりませんね…。」

ウィッチ「もう…これかしら？」

ガタッ

ハンター「！」

ウィッチ「！？」

しかし、ハンターは何もせずどこかに行った。

ウィッチ「え…何…今の…！？」

夢路「これが…！」

姫路「ありました。」

シャルロット「見つけたよ！」

十六夜「ありました…。」

いずみ「あつたわ…。」

沙織「見つけましたぞ〜！」

音無「あつたあつた…。」

藤原夢路 姫路瑞希 シャルロット・デュノア 十六夜咲夜 若  
瀬いずみ 沙織・バジーナ 音無結弦 予選突破カード 獲得  
残り38枚

これで予選突破が確定したのは62人。

残るは38枚。

予選を突破できるのは!?

**予選会3(後書き)**

予選会4へ続く。

#### 予選会4（前書き）

レムレス「作者って良く分かんない方（この小説では無い）のも更新してるんだ。」

そうだよ！

## 予選会 4

残るカードは38枚。

予選突破を果たすものは、誰だ!?

シグナム「先ほどから見渡しているが…だいぶクリアしたやつがいるな…これは速く見つけないと不味いな…。」

アリス「あつたー!」

一夏「これだな…!」

レン「よし!見つけた!」

アリス・マーガトロイド 織斑一夏 鏡音レン 予選突破カード

獲得

残り35枚

秀吉「どこにあるのじゃ…!?!」

カードを探す木下。

秀吉「…これか？」

すると、宝箱を見つけた。

秀吉「兎に角開けてみよう…。」

ガタッ

秀吉「…無い…!?!ということとはダミーか!」

開けたのは、ダミー宝箱…。

秀吉「本物はどこじゃ…!?!?」

夜知「不味いな…。」

こちらも探している夜知。

夜知「宝箱が全く見つからない…。」

ヴィータ「何だよ！どこにあるんだよ！」

カードを探すヴィータ！

ヴィータ「…！？これが宝箱！」

すると、宝箱が…。

ヴィータ「よっしゃー！」

ガタッ

ハンター「…！」

ヴィータ「うわわわわ…！！！」

開けたのはダミーハンターが入っていた宝箱…。

ヴィータ「…くっそ…腹立つ…。」

ルカ「どこでしょうかね…。」

エリオ「どこ？！？」

初春「見つかりません…！」

麻奈実「どこかな…。」

竜ヶ峰「無い…。」

涙子「あつたー！」

マリオ「やれやれ…。」

白雪「キンちゃんーん…！あつたよ…！…！」

なのは「まずは…クリア…。」

インデックス「これかな？これだ！」

佐天涙子 マリオ 星伽白雪 高町なのは インデックス 予選  
突破カード 獲得

残り30枚

山崎「全然見つからない…！」

西沢「不味いよ〜！」

みさお「…ど〜？」

カードを探す日下部。

みさお「ぜんっぜん見つからない…。」

しかし、その近くに宝箱…。

みさお「無い〜…。」

素通りしてしまった…。

みさお「無い…。」

ファイア「!?これが!？」

すると、日下部が素通りした宝箱を発見したファイア。

ファイア「もうハズレとか無いよな…。」

ファイア「あたりだー!!!!やったー!!!!!!」

中身は当たりのようだ…。

ファイア 予選突破カード 獲得

残り29枚

予選を突破できるのはあと29人。

現在突破できていないのは59人。

つまりあと30人は脱落と言つことになる！

土御門「見つからないにゃー…。」

キンジ「オイオイ不味いぞ…。」

野田「どこだああ…！」

神楽「無いアル…！」

橙「…らんしゃま…。」

純「えーと…これかな？」

ガタッ

純「…違うか…どこだ？」

開けたのは、外れ…。

スバル「無いな…。」

リン「どこ〜?」

やまと「…無いな…。」

古泉「見つけましたね…。」

黒子「やっとですの…。」

疾風の音「見つけたよ…。」

ひより「見つけたっす!」

レミリア「まあ…当然、ね。」

古泉一樹 白井黒子 疾風の音 田村ひより レミリア・スカー  
レット 予選突破カード 獲得

残り24枚

ルイージ「え〜？どこ〜？」

カードを探すルイージ。

ルイージ「全然見つからないんだけど…。」

アルフ「よっし！」

ミク「やったあああ…！！！！！！」

桐乃「危ない危ない…。」

紬「やりました〜。」

アルフ 初音ミク 高坂桐乃 琴吹紬 予選突破カード 獲得

残り20枚

予選を突破できるのはあと20人となった！

残っているので予選を突破できるのは！？

予選会4(後書き)

辰馬「金時ー！わしゃあ今迷子に…。」

銀時「黙ってる馬鹿。」

ゲシッ

辰馬「あっはっはー！…！」

予選会5 (前書き)

レムレス「ってか何で辰馬さん出ているんだろっね。」

サタン「そうだな…何でだ？」

静雄「さあな。」

理由

作者が辰馬好きだからw

## 予選会 5

予選を突破できるのは残り20人。

果たして突破できるのは！？

ウィッチ「どこですの〜！？」

カードを探すウィッチ。

ウィッチ「全く見つかりませんわ！」

リン「ほとんどの人が見つけてるよ…。」

フラン「不味いー！！」

星奈「どこよ本当に！」

みくる「どこですか…？」

ヒナギク「あつたわ！」

やまと「見つけた…。」

有希「…。」

スネーク「よし！」

シャマル「見つけました…。」

夜空「あつたぞ！」

桂ヒナギク 永森やまと 長門有希  
スネーク シャマル 三日  
月夜空 予選突破カード 獲得

残り14枚

エリオ「本当に不味い…！」

橙「どこ〜…。」

セシリア「無いわ…。」

黒猫「どこよ…！」

霊夢「ぜんっぜん見つからない！」

こう「無いな〜…。」

カードを探す八坂。

こう「どこかな〜…。」

このは「無いですね…。」

カードがまだ見つからない。

このは「一体どこにあるんでしょ…。」



大山「これ…だね…」

つかさ「やった〜。」

山崎退 八雲藍 アミテイ 大山 柊つかさ 予選突破カード  
獲得

残り9枚

予選を突破できるのはついに一桁以下となった！

ゆたか「不味い〜…。」

神楽「ど〜じや ああああ…!!!」

ラフィーナ「無いわよ!」

？「これは…これがそうか！」

誰かが宝箱を見つけた。予選を突破したのは…。

シグナム「まずは一安心だな…。」

シグナムだ…。

シグナム 予選突破カード 獲得

残り8枚

みさお「無いぞ…。」

カードを探すが未だに見つからない日下部。

みさお「どこだよ…！」

何かを見つけた。

みさお「これ…そうじゃない…?」

見つけたのは宝箱…。

みさお「…あ、確かダミーもあつたっけ…開けてみるか…。」

その中身は…。

みさお「よっ…。」

ガタッ

みさお「あつた! やつたあ!」

あたりの宝箱だ。

日下部みさお 予選突破カード 獲得

残り7枚

残るは7枚…。

星奈「どこよ〜!」

エリオ「本当に無いですよ…。」

しら「どこですか…!?!」

まだカードを見つけれられていない作者さんの一人のしら。

しら「どんどん見つけていますので不味いですよ…。」

?「…!?!」

?「もしかして…。」

二人の逃走者が宝箱を見つけた。その二人とは…。

レムレス「やったね。」

麻奈実「ありました!」

レムレスと田村麻奈実だ…。

レムレス 田村麻奈実 予選突破カード 獲得

残り5枚

スバル「あれ？もしかして見つけた？」

レムレスの所に遅れてやってきたスバル。

レムレス「ごめんね。僕が先に見つけちゃった。」

スバル「うわああ！！不味いい！！！」

？「…これは…。」

また一人の逃走者が宝箱を見つけた。その逃走者とは…。

秀吉「見つけたのじゃ…。」

木下秀吉だ…。

木下秀吉 予選突破カード 獲得

残り4枚

ユイ「どこだああああ……!!」

西沢「無い無い無い……。」

ラウラ「いろんな奴がクリアしているな……。」

直井「そうだね。」

?「……!!」

また誰かがカードを見つけた。その逃走者とは……。

ヴィータ「おしゃあああ……！！！！！！！！」

問題児のヴィータだ…。

ヴィータ 予選突破カード 獲得

残り3枚

ヴィータ「ってか問題児ってどうゆうことだあああああ……！！！！！！！！」

ピンポンパンポーン

またしても放送がなった。

izumi『みなさん、あとクリアできるのは3人ですよ。』

クリアしていない逃走者たち「！！！？？」

izumi『そうゆうことですので頑張ってくださいね。あとクリアしたらパイがもらえますよ。』

そう言うと、放送が切れた…。

純「あと3人…!？」

初春「不味いですよ…!！」

?「…これは…宝箱！」

誰かが宝箱を見つけた。その誰かとは…。

竜ヶ峰「…よし！」

竜ヶ峰だ…。

竜ヶ峰 帝人 予選突破カード 獲得

残り2人

スバル「まだクリアしてない〜！」

前回最後まで残ったスバル。カードがまだ見つからない！

スバル「本当に不味いよ〜！」

フラン「無い…無い…。」

美波「どこよ〜！」

？「これでしょうか…。」

また一人、カードを見つけた逃走者が現れた。その逃走者とは…。

これは「…危ないですね…。」

村正だ…。

村正このは 予選突破カード 獲得

残り1人

これで、予選突破できるのは残り1人となった！

izumi『残り一人です。』

フラン「どこだよおおお！…！！！」

ユイ「うわあああ！…！！！」

？「これですか…？？」

ついに最後のカードが発見された。発見したのは…。

しら「良かったです…。」

しらだ…。

しら 予選突破カード 獲得

ピンポンパンポン

izumi『カードが全部見つかりましたのでこれで予選終了です。皆さんお疲れさまでした〜。』

夜知「もう全部見つかったのか…!？」

西沢「ええ〜!？」

予選通過者

高町なのは

フェイト・T・ハラオウン

八神はやて

ユーノ・スクライア

アルフ

シグナム

ヴィータ

シャマル

ザフィーラ

クロノ・ハラオウン

ティアナ・ランスター

キャロ・ル・ルシエ

涼宮ハルヒ

キョン

長門有希

古泉一樹

泉こなた

柊つかさ

柊かがみ

田村ひより

日下部みさお

峰岸あやの

MEIKO

KAITO

鏡音レン

初音ミク

平沢憂

中野梓

琴吹紬

秋山澪

田井中律

平沢唯

若瀬いずみ

永森やまと

霧雨魔理沙

レミリア・スカーレット

十六夜咲夜

アリス・マーガトロイド

八雲藍

インデックス

ステイルⅡマグヌス

神裂火織

青髪ピアス

白井黒子

佐天涙子

吉井明久

坂本雄二

土屋康太

木下秀吉

姫路瑞希

綾崎ハヤテ

三千院ナギ

桂ヒナギク

坂田銀時

志村新八

土方十四郎

沖田総悟

山崎退

マリオ

リンク

スネーク

音無結弦

仲村ゆり

立華かなで

日向秀樹

大山

岩沢

直井文人

高坂京介

高坂桐乃

沙織・バジーナ

田村麻奈実

アルル・ナジャ

アミティ

シグ

シエゾ・ウィグイイ

レムレス

サタン

竜ヶ峰帝人

平和島静雄

織斑一夏

篠ノ之箒

鳳鈴音

シャルロット・デュノア

ラウラ・ボーデウィツヒ

藤原夢路

メリー・ナイトメア

神崎・H・アリア

星伽白雪

ファイア

村正このは

羽瀬川小鷹

三日月夜空

しら

疾風の音

竜斗

りゅーと

E・JUN

カイ・R・銃王

ryouki

以上の100人が予選突破者だ！

予選会5(後書き)

次回、ちょっととした出来事。

逃走中 番外編〜移動中〜（前書き）

サタン「このドリンク…。」

ヴィータが開始前結構叫んでいたでしょ？あれ、これ飲んだから。

サタン「あー…んじゃ返事はちゃんと書けやあああああ…!!!!」

すいませえええええん!!!!!!!!!!

あと今回短いです。

逃走中 番外編〜移動中〜

無事、予選会が終わり、予選を突破した100人の逃走者は遊園地の近くに会ったとある駅に集められた。

izumi「全員集まった？」

サタン「…で、これからどうするのだ？」

izumi「皆さんにはこの駅から電車に乗ってもらってとある駅に降りてもらいます。」

明久「なんて言う駅？」

izumi「えっと…『グリーンパライダイス前』って言う駅かな？」

明久「へ〜。」

izumi「そのカード、切符みたいなやつだからそれ使ってね。」

ゆり「はい。」

ビー！ビー！

メリー「わぁ！？何！？？」

夢路「メリー、これはな、こうしてな…。」

ホーム内

izumi「はい、電車来ました。」

京介「全員乗れるのか？」

izumi「僕は貸し切りって聞いてますから大丈夫だと思います。」

ナギ「貸切か…。」

izumi「…あ、来たので乗ってください。」

シエゾ「これが電車と言うやつか…。」

マリオ「…。」

フェイト「どうしたの？」

マリオ「いや、今改めてあの人（izumi）見たら…。」

フエイト「見たら？」

マリオ「いや、何でもない…。」

フエイト「？」

izumi「…っか何でお前らいるんだよ！…が！」

？「いや、別にいいじゃん此処にいて。」

izumi「さすがに不味いから！」

？「そう？」

梓「…誰と話しているんでしょうか…。」

izumi「あーあこの電車の中飲食可だからこれ。」

シグ「おーアイスだー。」

ヴィータ「ちょっと待てよ…あたしのねえのかよ！？」

izumi「あーごめんねー。数間違えたかも。」

ヴィータ「ふざけんな！おいお前…。」

シグ「何ー？」

ヴィータ「おらあー！」

シグ「あー。」

ヴィータ「ふん！…辛ああああ！…！！！」

izumi「おーいいねー反応が。」

？「俺にもくれよー。」

izumi「無いわ！」

？「えー…あ、降りる駅だ。んじやなー作者ー。」

izumi「あー。」

こなた「誰あれ？男女の二人組みみたいだったけど？知り合い？」

izumi「知り合いっっちゃあ知り合い。」

こなた「作者さん？」

izumi「違うけど？」

つかさ「これ食べていいんですか？」

ryouki「いいですよ。食べてください。」

つかさ「ありがとうございます。」



沖田「お前俺と同じ臭いがする。」

izumi「はい、着きましたよー。」

かがみ「へー此処が…。」

izumi「そ、準備が整い次第、開始するから。」

その頃、予選敗退者は…。

野田「…。」

セシリア「どつするのこれ…。」

フラン「あーもー!」

その時…。

ガーツ

トラックが1台やって来た。

スバル「何々…!?!?」

すると、予選敗退者たちが入っている牢獄をトラックの中に運んだ。

エリオ「何ですかこれ…!？」

ルイージ「いきなり何…!？」

そして、どこかに運ばれていった…。

逃走中 番外編 移動中 (後書き)

次回、本戦開始。

本戦開始（前書き）

今回ついに本戦開始！

青髪「つーか前の人たちどうなったん？」

それは秘密です。

土御門「あー…ラブコメしたいぜい…ラブコメしたいぜい…」

関係無いね。

あと今回から確保時の表示が変わります。

青髪「まさか挿絵！？」

いや、それにはお手上げ。

## 本戦開始

今宵「…では…ゲーム…開始します…」。

今宵は、モニターにあつた『the botanical gar  
drn』の文字を押した…。

## グリーンパラダイス

シエゾ「此処が本戦エリアか…」。

ハルヒ「今度こそ逃げ切つてやるわよ！」

はやて「いつ始まるんや…?」

唯「いつかな…」。

今宵「もうすぐゲーム開始ですね…。」

月村「そうだな…ん？何だこれは…。」

今宵「とある社からの差し入れだそうで…。」

月村「…よし、じゃあそれで行こう…。」

すると、エリア内にハンターが入ったボックスが1個設置された。

ゲーム開始まで…。

10…。

9…。

4  
⋮  
。

5  
⋮  
。

6  
⋮  
。

7  
⋮  
。

8  
⋮  
。

3  
…。

2  
…。

1  
…。

G  
A  
M  
E  
  
S  
T  
A  
R  
T

プシュー！ ガコン！

そして、エリア内に1体のハンターが放出された。

リンク「始まった！」

MEIKO「どこからのの…。」

あやの「来ました〜…。」

かがみ「どこから来る…。」

アルル「いきなり来たら怖いよね〜…。」

エリア内を移動するアルル。

アルル「見つかりたくないよ〜…。」

シグ「ハンターいないかな…。」

ハンターに怯えるシグ。

シグ「一番は嫌だな〜…。」

青髪「どこから来るんかな〜…。」

日本庭園エリアにいる青髪。



- - - - -  
ゲーム残り時間 358:45

青髪「もう捕まった〜…速すぎるやろ〜…。」

青髪ピアス、一番目に確保…。

ピリリ！ピリリ！

銀時「メール来たぜ…。」

シグナム「『日本庭園エリアにて青髪ピアス確保。残り99人。』」

アルル「え〜！もう捕まったの〜！？」

ハンターから逃げた時間に応じ、賞金を獲得できる。それが…。

run for money逃走中！

しら「わ〜…此処南の島みたいな場所ですね〜…。」

シエゾ「何だここ…ブドウとかバナナとかなんかいろいろな果物があるな…。」

逃走劇の舞台は此処、「グリーンパラダイス」!

世界中の植物が展示されている植物園で、グリーンパラダイス前駅から歩いて1分ほどの場所にある所であり、屋内エリアと屋外エリアに分かれている。

屋内エリアは5つのエリアに分かれており、エリア中心から見て、北東側は『日本庭園エリア』になっており、日本の庭園を再現したエリアになっている。

北西側は『シベリアエリア』となっており、北の大地を再現したエリアとなっている。

南東側は『ジャングルエリア』となっており、ジャングルを再現したエリアとなっている。

南西側は『果実エリア』となっており、バナナやぶどうなど、いろいろな果物が植えられたエリアである。

エリア中央部は『広場エリア』となっており、休憩場所となっております。

り、中央には大きな木が1本植えられている。

屋外エリアは『南島エリア』となっており、南の島を再現したエリアとなっている。

広さは東京ドーム20個分。

スネーク「もう7000円か…。」

賞金は1秒100円ずつ上昇しており、ゲーム時間360分を逃げ切れば賞金216万円を獲得できる。

キョン「この鍵で電話のロックを解いて…電話するのか…。」

マリオ「この鍵一回しか使えないのか!？」

沖田「途中で離脱して…賞金持ち帰りましょーや。」

さらに、このゲームでは自首も可能!エリア内に設置された2か所の電話ボックスのロックを逃走者たちに手渡された持っている鍵で解いて、電話から申告すればそれまでの賞金を獲得できる。

しかし、エリアには1体のハンター。ハンターに捕まれば失格、賞金も、0。

逃げ切るものは、誰だ!?

ゲーム残り時間 3 5 7 分 3 4 秒  
残る逃走者 9 9 人

**本戦開始（後書き）**

次回、ミッション1。

## MISSION? 1 (前書き)

青髪「最悪や」…もう捕まってもうた…。」

このは「それは残念ですね…。」

マリオ「グイータ捕まれ×100…。」

アリス「怖っ!!」

マリオ「そして作者裏切り者のなんか出せ!」

シグ「それは嫌だ」…。」

マリオ「そして通報される!…!!…!!…!!」

一夏「酷すぎないか!？」

マリオ「殺れ殺れ殺れ殺れ…。」

シエゾ「お前が殺られる!」

マリオは3回目のテレビを見て非常に怒っています。

## MISSION? 1

ゲーム残り時間 357分34秒

メリー「此処いろんな木があるね…。」

直井「全く…どこを見ても自然ばかりだな…。」

ひより「ハンターはどこから来るんすかね…。」

ハンターに怯えるひより。

ひより「いきなり出てくるから怖いつすよ…。」

静雄「ハンターに捕まらなければいいんだな?」

シベリアエリアにいる平和島。

静雄「はんっ!ハンターなんかにビビっていられるかよ!」

結構強気のようだ…。

キヨン「今日は時間が長いな…。」

果実エリアにいるキヨン。

その近くに…。

銀時「これで自首すんだろ？そんなぐらい分かってるって！」

坂田銀時だ…。

キヨン「…何声出してんだ？見つかるぞ。」

銀時「大丈夫だって、まだ1体だけだから。」

キヨン「油断しない方がいいと思うが…。」

銀時「…つてか…。」

キヨン「何だ？」

銀時「お前俺と声似すぎ！」

ゆり「前回2番目に捕まったら今回は長く生き残るわよ！」

屋外エリアにいるゆり。

ゆり「音無君は逃げ切っているから…私も頑張らないと…。」

律「今回広いな〜…。」

エリアの広さは東京ドーム20個分だ。

律「その中にハンター1体だけだったら会う確率は低いかもな…。」

しかし、ハンターは神出鬼没。いつ、何処から現われるかわからない！

山崎「何処から来るかわからないな〜…。」

広場を移動する山崎。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

山崎「何処から…ってうわぁー！」

ハンター「！」

見つかった…。

山崎「嫌だああああ！！！」

ポン

- - - - -  
- 山崎退 確保 - < 残り 98人 >  
- - - - -

ゲーム残り時間 352:13

山崎「もう終わりですか！？速すぎますよこれ…。」

スネーク「メールが…確保情報！」

アミティ「『山崎退確保。残り98人。』」

レン「もう！？」

土方「山崎捕まった…！」

今宵「…月村さん…。」

月村「ああ…分かってる…ミッション1…。」

今宵「発動します！」

すると、エリア内に3台の賞金単価上昇装置と駅構内に3体のハンターが現れた！

ピリリ…ピリリ…。

シエゾ「また確保情報か…？いや違う…ミッション…！」

音無「君たちに、賞金アップのチャンスを与える。『本当か！？』」

シグ「エリア内に3つの賞金単価上昇装置を設置した。『』」

E・JUN「賞金単価上昇装置のレバーを残り330分までに下げるとそれ以降の賞金を100円ずつアップする事が出来る。『』」

このは「全部下げれば400円ですか…『』しかし…。『』」

ユーノ「レバーを一つ下げればハンター1体が放出される。』つてえええ!？」

ミク「つまり賞金単価を上げるにはハンターを放出しないとイケないんですか!？」

直井「…何だと…。」

ミッション1 賞金をアップせよ!

エリア内に3つの賞金単価上昇装置を設置した。

残り330分までにレバーを下げれば一台ごとにそれ以降の賞金を100円ずつアップすることができる。

しかし、レバーを下げれば一台ごとにハンター1体が放出される。

つまり、残り330分までに…。

一台レバーを下せば ハンター1体放出 残り330分以降200円 逃走成功414万円

二台レバーを下せば ハンター2体放出 残り330分以降300円 逃走成功612万円

三大レバーを下せば ハンター3体放出 残り330分以降400円 逃走成功810万円

となる。

KAITO「全部下すと810万!？」

メリー「ハンター放出しないといけないの!？」

インデックス「これは行かない方がいいでしょう…。」

なのは「ハンター増やしてでも賞金上げるって…そんなことする人いる!？」

アルフ「やらない…。」

あやの「状況から考えていかない方がいいと思います…。」

ほとんどの逃走者が行くのをためらう中…。

土方「全部だと800万か…。」

土方十四郎は何かを考えていた…。

土方「こう考えると216万だけ持って帰るってのもなあ…。」

果たして彼はミッションに向かうのか!？

クロノ「行くやつはおらんだろ。」

ミク「賞金アップは魅力ですけどハンターってのがなあ…。」

魔理沙「うん…。」

スタッフ「ミッションどうします?」

明久「行った方が…いいんじゃない?」

吉井は、ミッションに向かうようだ。

スタッフ「でもハンター放出されますよ?」

明久「1体だけなら…大丈夫でしょ!今まで4体とかでやってきていたから…。」

吉井、ミッションに向かう。

逃走者たちに発動されたミッション1。

果たして賞金アップに向かう者は現れるのか!?

ゲーム残り時間 3 4 5 分 2 1 秒  
残る逃走者 9 8 人

## MISSION?1 (後書き)

賞金アップのミッション発動。

サタン「ハンターの数とか賞金単価見ていたら大体予想できたけどな。」

そうすか。

MISSION? 2 (前書き)

シエゾ「問題！この小説の週間アクセスは？」

メリー「1。」

シグ「32。」

かがみ「100。」

お前ら酷いぞ！！

## MISSION? 2

ミッション1が発動した。

賞金を上げるには残り330分までに賞金単価装置のレバーを下さないといけない。

だが、レバーを下せば賞金単価が100円ずつアップする代わりにハンター1体が放出される。

このミッションに挑むものは現れるのか!?

アリア「さすがにこのミッションには行かないわ…。」

ミッションには向かわない神崎。

アリア「ハンター放出するなんてそんなことしたら逃げにくくなるじゃないの…。」

しら「これは…どうしましょ…。」

日本庭園エリアにいるしら。

その近くに…。

ヴィータ「このミッション行きたくねえよ…。」

ヴィータだ…。

しら「うん…あっ！」

ヴィータ「？お前確か作者ってやつの一…。」

しら「やっと見つけた！」

ヴィータ「???」

しら「一緒に行動しませんか？」

ヴィータ「え…何でだよ…。」

しら「一緒に行動しましょうよ…！」

ヴィータ「…まあいいけど…。」

しら「よし…！」

ヴィータ「あんまり騒ぐなよ。見つかるから。」

牢獄

青髪「暇やな…。」

山崎「そうですね。」

青髪「そやなあ…このさっき設置されたモニターでも見とくか。」

山崎「そうですね。」

青髪「誰の見ようか…。」

みさお「うーん…行こうかな？」

ミッションに行くか悩む日下部。

みさお「行かない方がいいよなあ…。」

はやて「行かんほうがええよなあ…。」

ミッションには向かわない八神。

はやて「さすがに…ってこれその装置やん！」

偶然、賞金単価上昇装置を見つけた八神。

はやて「下げるの…やめとこうかな…。」

しかし、装置を素通りした…。

はやて「これ下げてハンター出したら何言われるかわからへん…。」

銀時「これ…そうだな…。」

装置を見つけた銀時。

銀時「おりゃあつと！」

ガシャン！

100円アップ確定   ハンター1体放出確定   残り2台

銀時「よっしゃー！」

アリス「ミッションには行きたくないわ…。」

秀吉「放出するのは嫌なのじゃ…。」

カイ「あ、なのはさん。」

なのは「カイさん!」

高町と合流したカイ・R・銃王。

カイ「このミッション…どうします?」

なのは「行かない方がいいと…。」

カイ「ですよね…。」

明久「これかな…。」

装置を見つけた吉井。

明久「こうを…こう?」

ガシャン!

200円アップ確定   ハンター2体放出確定   残り1台

明久「これでいいかな…？」

長門「…。」

新八「あれ？確か長門さんでしたっけ？」

長門「そう…。」

新八「何しているんですか？こんな所で…。」

長門「…嫌な予感がする…。」

新八「？」

シエゾ「絶対行かねえ方がいいな…。」

ミッションには参加しないシエゾ。

シエゾ「此処から動かない方がいいな…。」

ハンター「…。」

しかし、その近くにハンター…。

シエゾ「…うおわ！不味い！」

すぐに身を隠す。

ハンター「…。」

シエゾ「…。」

ハンター「…。」

気付かれなかったようだ…。

シエゾ「マジで怖え…。」

そのハンターが…。

大山「行った方がいいかな？」

大山に接近！

ハンター「…！」

気付かれた…。

大山「ってハンター来てる…！」

ハンターの接近に気付いた大山。

大山「うわああ!!!」

果たして逃げ切れるのか…。

大山「わあああああ!!!!!!!!!」

ポン

- - -  
- - -  
- - -  
- - -  
- 大山 確保 -  
- <残り 97人 >

ゲーム残り時間 340:21

大山「もう終わり…?」

アミティ「何々…?」

直井「『大山確保。残り97人。』」

沖田「男連続で捕まっていますぜえ…。」

いずみ「何しているんですか…。」

メリー「ハンター怖いな…。」

ハンターに怯えるメリー。

スタッフ「賞金は何に使いますか？」

メリー「うん…。」

リンク「ハンターいないよな…。」

ハンターを探すリンク。

リンク「…いないか…。」

？「…。」

その近くに…黒い影…。

リンク「いないか…。」

？「…！」

リンク「うわっ！？」

藍「何ですか…？」

八雲藍だ…。

リンク「吃驚した…ハンターかと思いましたよ…。」

藍「ハンター！？何処！？何処！？」

リンク「此処にはいませんよ…。」

藍「そう…。」

リンク、八雲と合流…。

スネーク「ミッションって言うのは利益だけを考えたらいけないんだよな…。」

広場エリアにあるベンチの下に隠れるスネーク…。

スネーク「リスクも考えないとな…利益じゃなくてリスクの方が大

きいからな…これは…やめといた方がいいな…。」

理論を語る…。

現在2台の賞金単価上昇装置のレバーが下げられている。

残るは1台。

果たして、下げるものは現れるのか!?

ゲーム残り時間338分31秒 残る逃走者97人

## MISSION? 2 (後書き)

次回、ミッション1終了!



### MISSION? 3

現在2台の賞金単価上昇装置のレバーが下げられている。  
残るは1台。

果たして、レバーを下げるものは現れるのか!?

ユーノ「あと8分かぁ…。」

ミッション終了まであと8分。

ユーノ「その時間帯になったら駅から投入されるんだね。」

その通りだ。

ユーノ「じゃあここから離れておかないと…。」

ティアナ「大丈夫よね…誰もやっていないわよね…。」

ハンターが追加されるかどうかには怯えるティアナ。

ティアナ「こんなことしたら信じられなくなる…ハンター出してま  
で賞金は上げないわよねみんな…。」

土方「マヨネーズがたくさん買えるが…。」

まだ迷っている土方。

土方「…よし、行くか!」

ミッションに向かう!

土方「賞金アップ行くぞ…。」

ファイア「これがその装置ってやつか?」

装置の前にやって来たファイア。

ファイア「!?!?下げられているぞ!?!?」

そう、この装置…先ほど銀時により、下げられていた。

ファイア「と、言う事はハンター1体追加は確実…。」

あやの「大丈夫かな?…。」

最初の逃走中で一人目に確保された峰岸。

あやの「ハンター追加とかしないでほしいな…。」

かなで「此処…?」

屋外エリアの一番奥のデッキの方にやって来た立華。

かなで「…海が見える…。」

此処は、海から近い所に建てられており、デッキに行けば海を眺められる。

かなで「…潮の匂い…。」

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

かなで「…!逃げなきゃ…。」

ハンターを見つけ、逃げる立華。

ハンター「!」

見つかった…。

かなで「不味い…。」

植物の影を利用し、逃げる…。

ハンター「…？」

何と、ハンターをまいてしまった…。

かなで「はあ…はあ…危ない…。」

沖田「これですかい…。」

装置を見つけた沖田。

沖田「ってかもう下げられていますぜい…。」

しかし、装置のレバーはもう下がっていた…。

沖田「…他探すか…。」

シエゾ「あ…かったり…。」

屋内エリアの広場エリアにやって来たシエゾ。

シエゾ「は…。」

シエゾが見つけたのは…。

青髪「暇や…。」

牢獄だ。ちなみに牢獄の位置は広場エリアの中心にある大きな木の北側にある。

シエゾ「お前ら…何だこの光景…？」

青髪「あ、シエゾや！ヘンタイや！なのはちゃんに欲しいって言ったヘンタイや！」

大山「え〜そうなんですか〜？」

シエゾ「ち、違う！あれは…。」

青髪「あれは？」

シエゾ「あ、あれは…事故だ…。」

青髪「どんな事故やねん！！」

牢獄は、今日も騒がしい…。

ミッション終了まで、あと2分！

サタン「大丈夫だよな…このままで…。」

クロノ「ハンター1体のままでいい…。」

土方「このへんだと思うが…。」

装置を探す土方。

音無「あれ…土方…？」

遠くから土方を見つけた音無。

音無「何しに…まさか！」

土方「おっ！これか…。」

装置を見つけた土方。

土方「下げればいいんだな…よっ！…！」

ガシャン

300円アップ確定　ハンター4体放出確定

土方「このまま待てばいいのか…。」

そして、装置から離れる…。

音無「どうする…？あいつ下げたぞ…！」

ミッション終了まで、あと1分！

アリス「大丈夫よね…。」

シャルロット「もうすぐですね…。」

ミッション終了まで、あと30秒！

白雲「…。」

6  
⋮  
。

7  
⋮  
。

8  
⋮  
。

9  
⋮  
。

1  
0  
⋮  
。

5  
…。

4  
…。

3  
…。

2  
…。

逃走者たちは賞金アップと引き換えに、  
大きな代償を支払うことと  
なる！

1  
…。

ミッション終了 賞金単価400円にアップ ハンター3体放出

ファイア「メールが来たぞ…。」

竜斗「『坂田銀時、吉井明久、土方十四郎により、賞金単価上昇装置のレバーが下げられ、ハンター3体放出。賞金単価は400円となった。』ってえええ!？」

一夏「ハンター合計4体だと…!？」

KAITO「どうする…!？」

こなた「…わ!本当に400円になった!」

シグ「ハンター4体…!？」

アリス「どうするのよ…!」

ハンターが4体になり、賞金単価が400円となり、逃走成功時の

賞金が810万円となった。

果たして逃げ切れるものは現れるのか!?

## MISSION? 3 (後書き)

まさかのハンター3体放出で合計4体となった！

果たして逃げ切るものは現れるのか！？

## MISSION? 1 (前書き)

ハンター4体に増え、逃走成功時の賞金が810万円となった。

果たして、逃げ切れるものは現れるのか!?

## MISSION? 1

ミク「どうします…!?ハンター4体になりましたよ…!?」

ハンターが増えたことに怯える初音。

ミク「絶対逃げにくいですって…!」

古泉「これは不味い事になりましたね…。」

現在屋外エリアにいる古泉。

古泉「いきなり現れるかもしれません…。」

神裂「どうしましょうか…。」

ステイル「金にしか目が無い奴はそのうち滅びるぞ。」

神裂「そうですね…。」

インデックス「ねーねー何の話しているの?」



ファイア「い、いきなり出てくるって…何なのだ！呪うぞ…！」

鉢合わせで確保されてしまった…。

こなた「えーと…確保情報…。」

いずみ「『ファイア確保。残り96人。』」

やまと「ハンター増えたからかも…。」

ユーノ「あ！」

明久「あれ？君…。」

ユーノ、吉井と合流。

ユーノ「なんてことしてくれているんですか！ハンター増えたじゃないですか！」

明久「こっちだって今やばい状況なんだよ！」

ユーノ「家の事情なんて知りませんよ！」

喧嘩をしている場合ではない…。

ザフィーラ「…！ハンター発見…。」

ハンターを見つけたザフィーラ。

ザフィーラ「むむう…離れておくか…。」

ハンターを見つけ、その場から離れる。

??? -

その頃、此処はどこかの場所…。

？「…うう…。」

壁に手足を鎖で繋がられていた誰かが目を覚ました。

？「俺は一体なぜここに…確かあの時美琴と当麻と一緒に話をしていて…それで…。」

そう、この人物は…。

アイク「何故…手と足が縛られているんだ…？」

前科のゲーム終了時、謎の男たちに連れ去られていかれたアイクだ。

その隣に…。

美琴「…。」

当麻「…。」

御坂と上条もいた…。

アイク「！当麻！美琴！しっかりしろ！」

当麻「あれ？…俺は…。」

美琴「…？此処は…？」

アイク「分からない…。」

その時…。

？「やっと目を覚ましたか…。」

誰かが、入ってきた…。

アイク「！何だお前は…。」

？「お前たちには私たちに協力してほしい…それで来てもら  
ったんだよ。」

美琴「私たちは、あなたに協力した覚えは無いし、来た覚えもない  
わ。覚えているのは謎のやつらに眠らされた事だけよ！」

？「ほうほう、しっかり覚えているではありませんか。」

当麻「…何だお前は…一体誰なんだ…。」

？「まあ、その事は後で知ることになるでしょう…。」

美琴「教えなさいよ！一体だよあなた！」

？「それよりも…これを見てみませんか？」

アイク「モニターか…？」

3人の前に置かれたモニターに映っていたのは…。

当麻「これは…みんな!？」

そう、モニターには逃げている逃走者たちが映っていた。

？「このゲームを企画したやつは逃走者たちを使ってお前たちを助け出そうとしているんだが…そんな無駄なこと、しても意味無いかな…。」

美琴「そんなの…やってみなくちゃ分からないわよ！」

？「ふん、どうでもいいわ。まあ、彼らには私たちが妨害するからあんまり心配しないでくださいね…。」

美琴「！何故そんなこと…。」

？「…まあ、見ておきなさい…。」

そう言うと、謎の人物は部屋を出て行った。

美琴「何よあいつ…。」

アイク「みんな…。」

？「月村め…まだ調べているのか…これでも送っておくか…。」

月村「くそっ！やっぱり無理か…。」

月村は、ハンターX計画の全貌を解き明かそうと必死に頑張っていた。

月村「一体だれがこんなことを…彼らは無事だろうか…。」

その時だ…。

ガンっ！！

月村「!?!」

月村の部屋の外に、機械の鳥が現れた。そして、機械の鳥の目が光り、メッセージが映し出された。

その内容は…。

『これ以上ハンターX計画を探るのをやめろ。さもないと…ゲームを妨害する。』

このメッセージが映し出された後、機械の鳥は去って行った。

月村「この計画にはそれほどの秘密が隠されているのか…脅しには屈さない。ゲームはいつも通りに行く。今宵！」

今宵『はい!』

月村は、通信機を使い、今宵にメッセージを出した。

月村「ミッション2、発動だ。」

今宵『わかりました!』

すると、エリア内に3つのハンターボックスが設置された。

ピリリ!ピリリ!

ナギ「何だ?また確保情報か?」

ryouki「ミッションです!」

雄二「『エリア内に3つのハンターボックスが設置された。』」

紬「『残り310分になると、ハンターがエリアに解放たれる。』

」

レミリア「『阻止するには持っている鍵を使い、ハンターボックスにロックをかけないといけない。』」

クロノ「つまり…ミッションに参加すると言っ事は…。」

ティアナ「自首の権利を捨てろっていう事!？」

ミッション2 ハンター放出を阻止せよ!

エリア内に3つのハンターボックスが設置された。

残り310分になると、ハンターボックスの扉が開き、エリア内に放出される。

阻止するには持っている鍵を使い、ハンターボックスにロックをかけるしかないといけない。

こなた「どうする?これ?…」

マリオ「自首する気は無いから…行くぞ!」

スネーク「俺が行こう。」

キャロ「これは…どうしたら…」

凰「行こうかどうか。」

逃走者たちに出されたミッション2!

果たしてミッションに挑むのは!?

ゲーム残り時間 3 2 4 分 2 1 秒  
残る逃走者 9 6 人

MISSION? 1 (後書き)

ヒナギク「やっぱり出たわね…鍵使うミッション…」。

「こなた」出るよね。「じゅゆゆの」。

これ以上言っな。

## MISSION? 2 (前書き)

ネタ

ぬるぽ？るぽるぽ。るぽが！

レムレス「何これ！？一種の珍百景!？」

ぬるぽーがあああ！……！！

レムレス「いい加減にしてよ……！！……！！」

サタン「登ろk「おりゃああああ……！！」「みぎゃああああ……！！」

エリザベス』とu「ドガアアアン……！！……！！むぐぐぐ……！！……！！

『！

元ネタは太鼓の達人のロツテルからw

かがみ「逃走中全然関係ない！！」

## MISSION?2

逃走者たちに発動されたミッション2。

残り310分になると、ハンターが放出されてしまう。

阻止するには、ハンターボックスに持っている鍵でロックをかけなければならぬ。

果たして、このミッションに挑むものは現れるのか!?

なのは「ミッション…行こう!カイさんはどうします?」

カイ「ミッション行きましょう!」

なのは「はい!」

高町なのは、カイ・R・銃王の二人はミッションに挑むようだ。

アルル「ミッション行こう!」

ハヤテ「ミッション…行ってみます!」

サタン「これは…行かなくて大丈夫か…。」

サタン、このミッションにはいかないようだ。

スタッフ「どうしても行かないんですか？」

サタン「まだ結構残っているし…任せても大丈夫だろう。」

直井「これだけいるし…いいか。」

沙織「ハンターが4体いますので…。」

シエゾ「誰かに託す…。」

雄二「結構いるから…いいよな…。」

ミク「行ってみようかな…？」

ミッションに参加意向のある初音。

ミク「誰も行かなかったら放出されてしまいますし…行ってみます。」

ミッションに向かう初音の近くに…。



ミク「ミッション行こうと思った矢先に来るなんて…。」

黒子「確保情報…。」

秀吉「『初音ミク確保。残り95人。』」

ゆり「ハンター増えたから捕まるペースが早いわね…。」

ヴィータ「やっぱりミッション行こうとしていたんだな…こうや、他の人の事を悪く言うのはやめようよ!」な!」

何かを言おうとしたヴィータだが、しらによって止められた。

かなで「ミッション…行ってみる…。」

ミッションに向かう立華。

かなで「どこかにあると思っ…。」

桐乃「もちろん行くわ！」

逃走成功者の高坂桐乃、こちらにもミッションに向かうようだ。

桐乃「これ以上ハンター放出はさせない！」

ゲーム開始時直後に合流した岩沢と篠ノ之。

岩沢「ミッション行ってみるわ…。あなたは？」

篝「もちろん行くぞ！」

この二人もミッションに向かうようだ。

岩沢「あの…分かれて探してみませんか…？二人いっしょに探すよりも、分かれて探した方が見つけやすいと…。」

篝「そうだな…それに、ハンターにも見つかりにくいと思うし…。」

岩沢「決まりですか…？じゃあお互い頑張りましょう。」

篝「ああ、頑張ろう！」

二人手わけで探すようだ。

秀樹「行ってみるか…。」

ミッションに向かう日向。

秀樹「この近くにハンターボックスあったりして…。」

ハンター「…。」

秀樹「…って本当にあつた…。」

偶然、ハンターボックスを見つけた日向。

秀樹「これでロックをかければいいんだな。」

ガチャ

ハンターボックス1個封印 残り2個

秀樹「これで自首はできなくなったがハンターは放出されなくなつたな…。」

律「ミッションに向かう！」

唯「私も行ってみる…。」

梓「私も行きます！」

合流していた放課後ティータイムのこの3人はミッションに向かうようだ。

疾風の音「ミッション行ってみます。」

作者さんの一人、疾風の音もミッションに向かうようだ。

疾風の音「ハンター放出阻止に向かいます！」

ryouki「ミッションは行きます。竜斗さんは？」

竜斗「もちろん行きます！」

ミッションに向かう作者さん二人。その近くに…。

ハンター「…。」

ハンターが接近…。

ryouki「しかし、一体どこに…。」

二人は、ハンターに気付いていない…。

ハンター「…。」

その時…。

?「…!あの、ryoukiさん、竜斗さん、こっちに来て下さい  
」!

ryouki「?はい…。」

誰かに呼ばれ、声のもとに向かう二人。

ハンター「…。」

呼ばれたおかげでハンターには見つからなかったようだ。

そして、声の主は…。

新八「良かったです…。」

志村新八だ…。

竜斗「どうしたんだ？いきなり呼んで…。」

新八「お二人の近くにハンターがいたもんで…。」

ryouki「！それ本当ですか…。」

新八「はい。だからこっちに呼んで…おかげでハンターには見つからなかったようです…。」

ryouki「それはありがとうございます。」

新八「いえいえ…。」

ハルヒ「自首…できなくなるのね…。」

ミッションに行くかどうか悩む涼宮。

ハルヒ「行ってクリアしたらそこからはずっと…。」

その近くに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

ハルヒ「行こうか…！」

ハンター「…！」

見つかった…。

ハルヒ「見つかってしまったわ…。」

ハンターに見つかった涼宮。果たして逃げ切れるのか！？

ハルヒ「やっぱり早いわね…ハンターは…。でも負けていられないわ！」

木をどンドン曲がっていき…。

ハンター「…？」

ハンターをまいてしまった…。

ハルヒ「はぁ…はぁ…撒いたわ…。」

SOS団の団長、此処で負けるわけにはいかない。

現在封印されているハンターボックスはまだ1個。

残りの2個を封印できるのか!?

ゲーム残り時間319分21秒 残る逃走者95人

## MISSION? 2 (後書き)

実は中学1年の2学期以前の時、僕は今ほど全然明るいやつじゃありませんでした。

基本、教室で絵を描いたり、じっとしていたり…。

その時の僕を変えてくれたのが、とあるアニメ。

ちよつと知るのが遅れて5、6話あたりからはなっていたんですが…。

最初は、興味本位で見えていたんですが、そのアニメを見ると、登場しているキャラが皆明るくて、キャラも魅力で…そんなキャラを見ていたら暗かった自分が馬鹿馬鹿しくなってきた…少しは明るくなるまえるようになりました。

その後、『銀魂』や、『らきすた』に出会い、今の自分があります。

今の自分を支えているのがあのアニメと『銀魂』、そして『らきすた』です。

あのアニメに出会っていなかったら今自分はどうなっていた事か…。

ちなみに、そのアニメとは…。

ハルヒ「ただの人間には興味ありません。この中に宇宙人、未来人、異世界人、超能力者がいたら、あたしのところに来なさい。以上！」

『涼宮ハルヒの憂鬱』です。

### MISSION?3 (前書き)

「こなた」で、前回のネタは何？」

俺の悪ふざけ。

なのは「そんな君には O H A N A S H I が必要だねえ？」

え…ちょっと待ってよ…引きずらないで…。

「ヴィータ…作者、南無。」

「レムレス「同感。」」

### MISSION? 3

現在封印されているハンターボックスは1個。

残るは2個。

果たしてクリアできるのか!?

キヨン「誰が行っているのか…?」

現在シベリアエリアにいるキヨン。

キヨン「…行くか。」

ミッションに向かう。

ひより「怖いっすね〜…。」

果実エリアを歩くひより。

ひより「いきなり出てくるかもしれないすから…。」



ひより「嘘っすよ〜」。

シャマル「あっ…確保情報が…」。

KAITO「ひよりさんが確保されました…」。

秀吉「不味いのじゃ…」。

アリス「ミッションは誰かが行ってくれると思っわ…」。

ミッションには参加しないアリス。

アリス「ハンター4体になったし…捕まりやすくなったからね…」。

シグ「今いくらだろー？」

金額を確認するシグ。

シグ「…おー、40万超えている。」

現在残り時間は317:01なので金額は49万1600円になっている。

シグ「もう自首したいな〜。」「

自首に悩む…。

古泉「ミッションには参加しますね。」「

ミッションに参加する古泉。

古泉「…あれは…。」「

古泉の先に…。

ハンター「…。」「

ハンター…。

古泉「この道は無理ですね…。」「

思うように動けない。

アルル「ボックスどこだろ…。」「

ハンターボックスを探すアルル。

アルル「此处は…無いのか…。」

中々見つからない。

アルフ「ハンターボックスはどこだ？」

こちらもハンターボックスを探すアルフ。

アルフ「…あれって…。」

見つけたのは…。

ハンター「…。」

ハンター「…。」

アルフ「不味い…逃げなきゃ…。」

ハンター「…！」

見つかった…。



黒子「全く…どこですの…?」

ハンターボックスを探す白井。

黒子「全然見つかりませんわ!」

ナギ「誰かがやってくれると思うが…。」

ミッションには向かわず、隠れている三千院。

ナギ「早くクリアしてほしいな…。」

ラウラ「ハンターボックス…。」

ハンターボックスを探すラウラ。

ラウラ「…これか?」

そして、ハンターボックスを見つけた。

ラウラ「これで封印すればいいのか…。」

ガチャ

ハンターボックス封印 残り1個

ラウラ「ふう…。」

これで、残るは1個となった！

ハヤテ「一体どこにあるんですか〜!?!」

ハンターボックスを探す綾崎。

ハヤテ「無いですよ〜!?!」

ミッション終了まであと2分!

姫路「誰か行っているんですか〜?」

ゆり「何処なの…!?!?」

シグナム「見つからないぞ…!」

キヨン「おっ、長門か。」

長門「…。」

長門と合流したキヨン。

キヨン「そっぴゃお前、足の速さとかはどつしているんだ?」

長門「耳貸して。」

キヨン「?」

長門「(「にっよにっよ」)」

キヨン「そ、そうなのか…。」

アリア「…!ハンターいる…。」

ハンターを見つけた神崎。

アリア「何でハンター増やすのかしら…!?!」

ミッション終了まであと1分!

E・JUN「何処ですかね…。」

佐天「無い〜!」

ハンター放出まで…。

40…。

漣「まさか…放出するんじゃない…。」

りゅーと「それは不味いわね…。」

30…。

?「!あれか…。」

誰かがハンターボックスを見つけた。見つけたのは…。

火織「これにか…。」

神裂だ…。

火織「こっ、か…。」

ハンターボックス封印 MISSION CLEAR

火織「…よし。」

ピリリ！ピリリ！

土屋「メール…。」

音無「ミッションクリア！」

ティアナ「『日向秀樹、ラウラ・ボーデウィツヒ、神裂火織の活躍

により、ハンターボックス封印。放出は無し。』」

シエゾ「おお！ハンター放出無しか！」

フェイト「皆すごい…！さっきの人たちとは大違いだね…。」

スネーク「…クリアか…。」

ミッション2が終了し、残る逃走者は93人。

果たして、逃げ切るものは現れるのか！？

## MISSION? 3 (後書き)

次回、逃走者たちに新たなる試練…。

## MISSION?1 (前書き)

更新です。

はやて「ミッション辛いわあ〜…。」

そう言うなって。このゲームの醍醐味じゃん。

はやて「そうやけどなあ〜…。」

はい！気を引き締めて行きましょう！

はやて「はいはい〜い…じゃあ久しぶりのタイトルコールな。」

せーの…。

作者・はやて「逃走中、どうぞー！」

## MISSION? 1

ミッション2が終了し、残る逃走者は93人となった。

ゲーム時間は残り309分54秒。

果たして、逃げ切る者はいるのか!?

インデックス「もうすぐ300分切るね〜」。 「

ゲーム時間はもうすぐ60分経つ。

インデックス「まだまだだな〜」。 「

先は、長い…。

キャロ「怖いですね…」。 「

ハンターに怯えるキャロ。

キャロ「いきなり出てきたら捕まってしまうですよ…」。 「

ハンターは神出鬼没。いつ、どこから現われるかわからない。

竜斗「さっきは危なかったですね…。」

ryouki「僕たちを呼んでくれていなかったら見つかってしまったからね…。」

二人で行動する作者さん二人。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

竜斗「周りに…ってあれハンターじゃないですか？」

ryouki「本当だ！不味い！」

ハンター「！」

見つかった…。

ryouki「不味い！見つかったちゃった！」

竜斗「二手に分かれましょう！」

ryouki「はい！」

二手に分かれる竜斗とryouki。

ハンター「…。」

ハンターは二人とも、見失ってしまった。

竜斗「はあ…はあ…危なかったですね…。」

ryouki「竜斗さんとはぐれちゃった…。」

竜ヶ峰「何処に行こうか…。」

エリアを移動する竜ヶ峰。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

竜ヶ峰「…！？ハンター！？」

ハンター「…！」

見つかってしまった…。

竜ヶ峰「なっ！？うわあああ！！！！！！！！！！」

ポン

- - - - -  
- 竜ヶ峰 帝人 確保 -  
- < 残り 92人 >

ゲーム残り時間 302:21

竜ヶ峰「此処で終わりかよ…！？」

クロノ「またか…。」

ティアナ「『竜ヶ峰 帝人 確保。残り92人。』」

やまと「どんどん捕まって行っているわね…。」

とある部屋にたたずむ人物。

？「ミッションですか…次は一体どんなものを出すんですかねえ…。

」

月村「…よし、異常は無いか…次のミッションを発動する。」

今宵『はい！ミッション3、発動します！』

月村「…しかし、一体やつらは何を考えている…。」

ユ一ノ「どうしたら…ってこれ何ですか！？」

突如、逃走者の腕に謎の装置が取り付けられた。

ヒナギク「何よこれ！？」

白雪「一体…何ですか！？」

プリリ…プリリ…。

つかさ「メール…？ミッション！」

ナギ「君たちの腕に時限アラームが取り付けられた。時限アラーム！？」

明久「残り280分になると、時限アラームが発動し、あたりに音が響き渡る。ハンターに見つかっちゃうじゃん！」

ザフィーラ「解除するにはエリアに設置された宝箱の中に入っている解除カードを使い、装置を解除しないといけない。」

シャルロット「時限アラーム…！？」

アルル「宝箱！？また！？」

ミッション3 時限アラームを解除せよ！

突如、逃走者の腕に時限アラームが取り付けられた。

残り280分になると時限アラームが発動し、あたりに音が響き渡る。

解除するにはエリア内に設置された宝箱の中に入っている解除カードを使い、解除するしかない。

しら「つまり絶対にうごかないといけないんですか…！？」

ウィータ「マジかよ…!?!」

マリオ「カード…どこだ!?!」

岩沢「これって…。」

岩沢が見つけたのは…。

岩沢「これが宝箱ね…。」

宝箱だ。

岩沢「この中…。」

ガチャ

岩沢「あつたわ。これを使えばいいのね。」

ピー!

岩沢 MISSION CLEAR 未解除者 残り91人

岩沢「一番早く見つけたかもしれないわ…。」

岩沢、一番最初にミッションクリア…。

シャマル「ありました!」

麻奈実「これですね…。」

雄二「よっしゃ!」

その後も、3人がミッションをクリアした…。

シャマル 田村麻奈実 坂本雄二 MISSION CLEAR  
未解除者 残り88人

アルル「何処かな…。」

宝箱を探すアルル。

アルル「うん…此处には無いのかな…？」

こなた「おっ！あつた！」

沙織「見つけたでござるよ！」

アリア「あつた…。」

涙子「見つけましたー！！！」

泉こなた 沙織・バジーナ 神崎・H・アリア 佐天涙子  
SION CLEAR 未解除者 残り84人 MIS

レン「宝箱どこ？」

宝箱を探す鏡音。

レン「…！」

見つけたのは…。



KAITO「え！？鏡音レン君捕まっちゃった…。」

アリス「捕まってるって行っているわね…。」

りゅーと「何処にあるのかしら…。」

宝箱を探すりゅーとと秋山。

りゅーと「そっちは見つけた？」

澪「いえ…。一体どこに…？」

現在クリアできているのは8人。

果たして他の逃走者もクリアできるのか！？

MISSION?1 (後書き)

時限アラーム…。

鳴り響く前にクリアしろ！

ってことになるのかな？

## MISSION? 2 (前書き)

果たしてミッションをクリアできるのか!?

しかしこの大人数、見逃しもあったりして…。

そうゆうのあったら言うてください。

## MISSION? 2

逃走者たちにミッション3が発動された。

現在クリアしているのは8人。

他の逃走者たちはミッションをクリアできるのか!?

フェイト「えーと…宝箱…。」

宝箱を探すフェイト。

フェイト「何処だろう…。」

? 「宝箱ねえ…よし、これもプレゼントしてあげるよ。」

謎の人物はモニターにタッチした。

そして、エリア内に30個の宝箱が設置された。

月村「!?!この宝箱は何だ!?!」

今宵「何者かが逃走者のいるエリアに設置したようです。」

月村「中身はからか…逃走者たちがクリアしにくいようにしているのか…くそっ…。」

ピリリ…ピリリ…。

秀吉「…?メールじゃ。通達1。」

ハルヒ「『エリア内に偽宝箱が30個設置された。』偽?」

新八「『偽宝箱は外見こそ宝箱と似ているが中にはカードは無く、空っぽである。』」

サタン「開けても意味が無いってことか!?!」

銀時「『騙されないように頑張りました。』おいふざけんじゃねえよ…!」

音無「なんだよこれ…!?!」

通達 1 偽宝箱に注意せよ！

エリア内に30個の偽宝箱が設置された。  
外見は宝箱とそっくりだが、中身は何もない。

姫路「開けてもハズレがあるってことですか？」

ティアナ「どーしてこんなことするの!？」

直井「おっ！宝箱…。」

直井文人が宝箱を見つけた。

直井「中身はあるかな…。」

直井「よしっ！あった！」

ピー！

直井文人 MISSION CLEAR 未解除者 残り82人

直井「音無さん大丈夫かな…。」

律「宝箱…あつた！」

宝箱を見つけた田井中。

律「中身は…無い！？ハズレ！？」

中身は何もない偽宝箱だった。

律「他のはどこだ！？」

リンク「何処ですか…！？」

宝箱を探すリンク。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

リンク「早くしないと…って不味い！」

ハンターを見つげ、逃げるリンク。



マリオ「リンクが…捕まった…。」

こなた「どンドン捕まってるよ…。」

アリス「これ宝箱…？」

宝箱を見つけたアリス。

アリス「中は…無い！？」

ハズレだ…。

アリス「何処よ…！？」

疾風の音「ありました！」

ナギ「あつたぞ！」

土方「見つけたぞ…。」

レムレス「これだね…。」

夢路「これが！」

疾風の音 三千院ナギ 土方十四朗 レムレス 藤原夢路 MIS  
SION CLEAR 未解除者 残り76人

咲夜「見つかりませんね…。」

康太「この中…無い！」

アミティ「これはどうかな…？あつた！やったね！」

ピー…

アミティ MISSION CLEAR 未解除者 残り75人

アミティ「クリアできてよかった…。」

ハンター「…。」

しかしアミティに近づくハンター…。

アミティ「はぐ…ってハンター来てる！」

ハンター「！」

見つかった…。

アミティ「うわああ！不味い！」

アミティが逃げる先に…。

かなで「そつちは見つけた…？」

キヨン「いや、無いな…。」

E・JUN「何処でしょうか…。」

立華、キヨン、E・JUNの3人だ…。

アミティ「ハンター来てるよ…！」

キヨン「マジかよ…！」

E・JUN「早く逃げましょう！」

ハンターが視界にとらえたのは…。

かなで「こつちに来た…。」

立華だ…。

かなで「…っ!!」

ポン

- 立華かなで 確保 -  
- <残り 89人 >

ゲーム残り時間 291:13

かなで「悔しい…。」

ゆり「えっ…嘘…。」

シグ「捕まっていたってー…。」

新八「あつた！」

シエゾ「よっしゃあ！」

魔理沙「見つけたんだぜ！」

シャルロット「あつたよ！」

志村新八 シエゾ・ウイグイイ 霧雨魔理沙 シャルロット・デユ  
ノア MISSION CLEAR 未解除者 残り70人

スネーク「これは…ハズレか！」

ゆり「これも無い…。」

しら「ありました…?」

ヴィータ「ねえよ…。」

二人で行動するしらとヴィータ。

しら「!これは…宝箱だ!」

ヴィータ「おっ!あつた!」

宝箱を見つけた二人。その中身は…。

しら「入っていました!」

ヴィータ「おっしゃああ!」

二人とも、中身は入っていた…。

ピー!ピー!

しら ヴィータ MISSION CLEAR 未解除者 残り6

しら「なんとかクリアできました…。」

二人とも、無事ミッションをクリアだ…。

みさお「何処にあるんだ…!!?」

銀時「ねえぞ…!」

京介「無い…無い…!!」

一夏「これは…空か…。」

かがみ「中身は何も無い…!」

後半になればなるほどミッションはクリアしにくくなる!

梓「ありました!」

古泉「見つけました…。」

なのは「あつた!」

ヒナギク「あつたわ!」

黒子「見つけましたの…!」

中野梓 古泉一樹 高町なのは 桂ヒナギク 白井黒子  
I O N C L E A R 未解除者 残り63人 M I S S

桐乃「本当にどこよ…!?!」

サタン「空箱か…!?!」

ラウラ「何処だ…!?!」

ザフィーラ「見つけたぞ…!」

ユーノ「あつた!」

あやの「ありました…。」

キャラ「見つけました…。」

竜斗「ありました!」

KAITO「これですね!」

紬「ありました。」

つかさ「あつたよ。」

ステイル「これだね。」

銀時「よっしゃあああああ!!!!!!」

ザフィーラ ユーノ・スクライア 峰岸あやの キャロル・ルシ  
エ 竜斗 KAITO 琴吹紬 柊つかさ ステイル 〃 マグヌス  
坂田銀時 MISSION CLEAR 未解除者 残り53人

現在クリアできていないのは54人。果たして全員クリアできるのか!?

ゲーム残り時間288分21秒 残る逃走者89人

## MISSION? 2 (後書き)

こんだけいると誰か見逃している…。

**MISSION?3 (前書き)**

今回でミッション3終了!

その結果は!?

## MISSION?3

現在ミッションをクリアしているのは36人!

クリアできていないのは53人!

ミッション終了まであと8分!

果たしてクリアできるのか!?

みさお「この中は…無い…。」

宝箱を次々と開けてゆく日下部。

みさお「不味い…かなりとられてる…。」

後半になればなるほどミッションはクリアしにくくなる…。

みさお「何処だ〜!?!」

唯「この中は…あつた!」

マリオ「よっし!」

ラウラ「見つけたぞ！」

火織「これですね。」

シグ「あつた〜。」

平沢唯　マリオ　ラウラ・ボーデウィツヒ　神裂火織　シグ　MI  
SSION　CLEAR　未解除者　残り48人

レミリア「何処よ…!?!」

宝箱を探すレミリア。

レミリア「…っ!?!」

ハンター「…。」

ハンターを見つけ、身を隠すレミリア。

レミリア「ハンターいるわね…。」

身をひそめる、吸血鬼…。



クロノ「クリアできたぞ…。」

ゆり「何処よ…!?!?」

ハヤテ「無いですね…。」

アルル「どこ?!?!?」

カイ「何処ですか…!?!?」

宝箱を探す、カイ…。

カイ「…これですか…?」

宝箱を見つけ、中を開ける。

カイ「あっ、ありました。」

ピー!

カイ・R・銃王 MISSION CLEAR 未解除者 残り4  
6人

カイ「危ないですね…。」

エリア内には4体のハンター！動けばハンターに見つかる可能性が  
高くなる！

静雄「あつたぞ！」

姫路「ありました。」

「これは「これですね…。」

夜空「これか！」

フェイト「なんとか見つけた…。」

律「よっしゃー！…！」

漣「ありました！」

りゅーと「これでクリアだね！」

日向「おし！」

インデックス「これだね！」

平和島静雄 姫路瑞希 村正このは 三日月夜空 フェイト・T・  
ハラオウン 田井中律 秋山澪 りゅうと 日向秀樹 インデック  
ス MISSION CLEAR 未解除者 残り36人

はやて「何処や…！？」

カードを探す八神。

はやて「無い…無い…どこにもないで！？」

見つからない…。

沙織「クリアできてよかったでござるな。」

すでに、カードを見つけ、ミッションをクリアした沙織・バジーナ。

ハンター「…。」

しかし、その近くにハンター…。

沙織「早く…って不味いでござる！」

ハンター「！」

ハンターにも、見つかった…。

沙織「うわあああ…！！！」

ポン

- - - - -  
- 沙織・バジーナ 確保 -  
- - - - -  
- <残り 88人 >

ゲーム残り時間 285:21

沙織「ハンター…速すぎて…ござるよ…。」

インデックス「また確保情報だ…。」

明久「『ジャングルエリアにて、沙織・バジーナ確保。残り88人。』  
『うわあ…マジか…。』」

アルル「ハンター4体だからどんどん捕まっていってる…。」

音無「危ないな…あつたよ…。」

アリス「あつたわ…。」

明久「これだ！」

サタン「これが…危なかったな…。」

アルル「見つけたよー！」

白雪「これですね…。」

小鷹「あつたあつた…。」

桐乃「これね…。」

メリー「あつたー!」

一夏「これが…。」

ハルヒ「見つけたわよ!」

音無結弦 アリス・マーガトロイド 吉井明久 サタン アルル・  
ナジャ 星伽白雪 羽瀬川小鷹 高坂桐乃 メリー・ナイトメア  
織斑一夏 涼宮ハルヒ MISSION CLEAR 未解除者  
残り25人

沖田「全然見つかりませんぜえ…。」

憂「これは…空…。」

鈴音「どこ?!?」

E・JUN「何処ですか…?!?」

ティアナ「何処よ…?!?」

カードを探すティアナ。

ティアナ「この中…無い！」

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

ティアナ「本当に何処にあるのよ…！」

ハンター「…！」

見つかった…。

ティアナ「全く…ってハンター来てる！」

ハンターに見つかってしまったティアナ。逃げ切れるのか！？

ティアナ「嫌あゝ…！！！」

ポン

- - - - -

— ティアナ・ランスタール 確保 — < 残り 87人 >  
- - - - -

ゲーム残り時間 283:36

ティアナ「何でハンター来るのよ〜！」

宝箱に気を取られていて、ハンターに気付けなかったようだ…。

ミッション終了まであと3分半！

はやて「あと3分半や〜！！！」

シグナム「不味い…全然見つからないぞ…！！！」

ハヤテ「不味いですよ…！！！」

スネーク「これが！」

ryouki「ありました!!」

藍「これですね！」

やまと「これが…。」

秀吉「あつたのじゃ！」

E・JUN「これですね…。」

箒「よし！見つけたぞ！」

京介「あつたぞ…。」

みさお「これだー!!!!」

スネーク ryouki 八雲藍 永森やまと 木下秀吉 E・J  
UN 篠ノ之箒 高坂京介 日下部みさお MISSION CL  
EAR 未解除者 残り15人

これでクリアしていないのは八神はやて、シグナム、キヨン、長門有希、柊かがみ、若瀬いずみ、平沢憂、MEIKO、レミリア・スカーレット、十六夜咲夜、土屋康太、綾崎ハヤテ、沖田総悟、仲村ゆり、鳳鈴音の15人となった！

ミッション終了まであと2分！

レミリア「何処にも無いのよー!!」

かがみ「不味い…鳴る…。」

ゆり「なんとか見つけたわよ…。」

はやて「あつたでー!!!!!!!!」

沖田「見つけましたぜえ。」

いずみ「あつたわ!」

十六夜「これですね…。」

レミリア「ドキドキしたわ…。」

キヨン「なんとか見つけたぞ…。」

仲村ゆり 八神はやて 沖田総悟 若瀬いずみ 十六夜咲夜 レミ  
リア・スカーレット キヨン MISSION CLEAR 未解  
除者 残り8人

憂「どこ〜!?!」

鈴音「これも無い…これも無い…!」

宝箱を次々と開ける凰。

鈴音「これは…あつたー!」

ピー!

凰鈴音 MISSION CLEAR 未解除者 残り7人

鈴音「はあ〜…クリアできてよかった…。」

ミッション終了まであと1分半！

MEIKO「無いわ…！」

かがみ「この中は！？…無い…！」

土屋「鳴る…。」

カードを探す土屋。

土屋「これは…あった…！」

ピー！

土屋康太    MISSION    CLEAR    未解除者    残り6人

土屋「危ない…。」

憂「これどづかな…!? あったよ!」

ピー!

平沢憂 MISSION CLEAR 未解除者 残り5人

憂「ギリギリだよ…。」

ミッション終了まであと1分!

クリアできていないのはシグナム、長門有希、柊かがみ、MEIKO、綾崎ハヤテの5人となった!

クロノ「もうすぐミッション終了か…。」

インデックス「皆クリアできてるのかな…。?」

長門「…! あった…。」

ピー！

長門有希   MISSION   CLEAR   未解除者   残り4人

長門「…。」

シグナム「不味い…これはどうだ？」

宝箱を見つけ、中を開けるシグナム。

シグナム「あつたぞ！」

ピー！

シグナム   MISSION   CLEAR   未解除者   残り3人

シグナム「！あと30秒か…危なかったぞ…。」

ミッション終了まであと…30秒！

かがみ「無いわよ〜！」

MEIKO「ど〜！？」

ハヤテ「無いですよ〜！」

カードを見つけていないのはこの3人！

ミッション終了まであと20秒！

ユイ「…もうすぐだ…。」

キャロ「みなさん大丈夫でしょうか…。」

梓「あと…10秒…。」

9…。

4  
⋮  
。

5  
⋮  
。

6  
⋮  
。

7  
⋮  
。

8  
⋮  
。

.....

.....

1.

2.

3.

ミッションをクリアできなかった3人の時限アラームが、鳴りだした…。

かがみ「！？不味い！」

ハヤテ「鳴りだしましたよ…！！！」

MEIKO「どこよもつ…！！！」

音を鳴らし続けながらも探し続けるMEIKO。

涙子「音ってこんなに響くんですね…絶対に見つかりますよこれ…。」

MEIKO「うるさいわよ…ハンターに見つかったじゃない…！！！」

ハンター「！！！」

見つかった…。

MEIKO「ちょ、ハンター来てる!!」

急いで逃げるMEIKO。しかし、アラームが鳴っているためなかなか撒けず…。

MEIKO「きゃあああ!!!!」

ポン

- - - - -  
- MEIKO 確保 -  
- - - - - <残り 86人 >

ゲーム残り時間 279:43

MEIKO「はあ…はあ…悔しい」。

かがみ「どじするのよ」の中…

ハンター「!!」

ハンターに、見つかってしまった…。

かがみ「はあ…ってハンター!!」

ハンターに見つかってしまったかがみ。

かがみ「イヤアアアアアア!!!!」

ポン

- - -  
- - -  
- - -  
- - -  
- - -  
一格かがみ 確保  
< 残り 85人 >

ゲーム残り時間 879:45

かがみ「悔しいわよ…もう…」

これで、アラームが鳴っているのは綾崎ハヤテ…。

ハヤテ「この状況…不味いですね…。」

ただ一人!!

ハヤテ「早く見つけないと…。」

カードを探し、歩く綾崎…。

ハンター「…!」

しかし、近くにいたハンターに音を聞かれました…。

ハヤテ「早く…!!」

ハンター「!」

見つけた…。

ハヤテ「不味いです…!」

しかし、アラームが鳴っているため…。

ハヤテ「うわああ…!!」

ポン

- - - - -  
- 綾崎ハヤテ 確保 - <残り 84人>  
- - - - -

ゲーム残り時間 279:03

ハヤテ「このアラームを解除できていれば…」

ハンターに確保されてしまった…。

ピリリ…ピリリ…。

ナギ「ミッション結果…。」

藍「『MEIKO、柊かがみ、綾崎ハヤテがミッション失敗。』この3人ミッションできなかったのね…。」

はやて「まだメールが…確保情報！『MEIKO、柊かがみ、綾崎ハヤテが時限アラームによって見つかり、確保。残り84人。』ミッションクリアできなかった3人捕まっしてもうた…。」

ナギ「ハヤテ…クリアできなかったのか…。」

雄二「一気に減ったか…。」

ミッションをクリアできなかった3人が確保され、逃走者は残り8人となった！

次回、衝撃のミッション！

ゲーム残り時間27分52秒 残る逃走者84人



## MISSION? 1 (前書き)

最近銀魂の曲ばっか聞いている。

一番のお気に入りはサムライハート!

ジレンマとか桃源郷エイリアンとかいい曲ばかり…。

…俺、銀魂ファンだな…。

銀時「つてか前回の後書きの大丈夫か!？」

土方「お前がいらんことを言うからだあああ!…!…!…!…」

サタン「ああああああ!…!…!…!…!…!…」

大丈夫かどうかは本文で。

3人「おい!!!」

## MISSION? 1

牢獄

青髪「暇や…。」

アルフ「…？誰か来たよ。」

牢獄に誰かがやって来た。その誰かとは…。

izumi「何しているんですかあなたたち。」

作者のizumiと…。

翡翠「此処がそうなんですか…。」

作者さんの翡翠 煉だ…。

ミク「何しに来たの？」

izumi「暇だから話し相手探しに来た。」

大山「へーそうなんだ。」

翡翠「あの、差し入れですけど…どうぞ。」

ミク「…なにこれ？」

ファイア「これは…なんだ？」

izumi「はいそこー深く追求しない。」

レン「ってか何でizumiさんはいつもローブ被っているの？」

izumi「あー…これか？あんまり深く追求するな。」

レン「いや、気になるんですが…。」

アリス「一気に3人が確保されてしまったわね…。」

先ほどのミッションをクリアできなかった逃走者たち3人が確保されてしまった。

アリス「この先どうなるか分からないわ…。」

クロノ「何処から来るか…。」

ハンターを警戒するクロノ。

クロノ「…油断したら捕まるな…。」

沖田「めんどくさいですぜい…。」

ゲーム開始からほとんど動いていない沖田。

沖田「下手に動くとやられるんで…動かない方が得策ですぜい。」

スネーク「ハンター…いないよな…。」

ハンターを警戒するスネーク。

スネーク「いきなり出てこられたら不味いぞ…。」

今宵「どうでしょうか…。」

月村「そうだな…邪魔が入るのはよろしくないことだ…しかし、私

は犯人についてある仮説がある。」

今宵「！？何ですか…？」

月村「それは…『クロノス社内部に犯人が潜んでいる』と言う仮説だ。」

今宵「！内部に…。」

月村「私が先ほど計画について調べていた所に邪魔が入った…つまり私たちは誰かに監視されているということだ。」

今宵「だからさっき…。」

月村「ああ。今度は何をしてくるかわからない。慎重に進める。」

此処は…クロノス社の別の部屋…。

？「…感づかれていたか…。」

ピリリ…ピリリ…。

？「！総帥…。」

総帥『計画の方はどうなっている？』

？「計画については順調に進んでいます。しかし、ハンターの起動方法だけがわかりません。」

総帥「そうか…何か作は考えてあるんだろうな？」

？「もちろんでございます。楽しみにしててください。」

総帥「そうか…なら楽しみにしているぞ…」

有明…。」

有明「かしこ参りました。」

ブツ

総帥との、通信が途切れた…。

そして、有明はどこかに通信をした。

有明「…おい、次の作戦を実行する。逃走者たちをとらえるのだ。」

？「はい、わかりました。」

有明「作戦が失敗したら即引き揚げさせる。一人でも多くとらえるんだ。」

明理。」「

明理『わかりました。』

有明「…ふふふ…。」

すると、逃走者たちが逃げている場所の近くに大勢の集団が現れ、逃走者たちがいるエリアに向かってゆつくりと、確実に、近づいていた…。

月村「…力で解決しようとしてきたか…。」

今宵「どうします?」

月村「逃走者たちにミッションを出して避難させる。もし、逃走者の誰かが逃げ遅れた時のためにハンターを設置するんだ。」

今宵「はい!」

そして、エリアに300体のハンターが設置された…。

ピリリ！ピリリ！

しら「メール…ミッションですか…。」

藍「『現在のこのエリアに向かって謎の組織の行進が進んでいる。』  
謎の組織！？」

秀吉「『謎の組織が残り250分になると同時にハンター300体が放出される。』300体じゃと！？」

シエゾ「なんつー数だよ…。」

律「逃げれるわけ無いじゃん…。」

新八「『逃げるには手に入れたカードを使って残り250分までに駅に乗り込み、新エリアに移動しなければならない。』駅ですか…。」

銀時「なんだと！？早く移動しねえと！！！！！」

ミッション4 新エリアに移動せよ！

現在逃走者たちがいるエリアに向かって謎の組織の行進が行われている。

残り250分になると同時にエリアにハンター300体が放出される。

逃げるには手に入れたカードを使い、駅に停車している電車に乗り

込み、新エリアに移動しないといけない。

メリー「不味いじゃんこれ！早く行かないと！！」

アミティ「ハンターいるから慎重に移動しないと…。」

エリア内には4体のハンター。彼らに捕まれば賞金は、0。

十六夜「早く…！」

漣「不味いですよこれは！」

りゅーと「早く駅に急ぎましょう！」

漣「はい！」

直井「300体なんて…絶対に無理だな…。」

次々と移動を開始する逃走者たち！

羽瀬川「早く移動しないと！」

移動を始める羽瀬川。

ハンター「…。」

しかし、彼の近くにハンター…。

羽瀬川「…！ハンターいるな…。」

ハンターを目撃し、すぐさま隠れる。

羽瀬川「早く過ぎてくれ…。」

ハンター「…。」

羽瀬川「…。」

ハンター「…。」

ハンターには、見つからなかったようだ…。

羽瀬川「危ない…。」

有明「なるほどね…移動させて逃走者たちを避難させようってわけか…でも、そう簡単には行かせないよ？」

そう言つと、屋内エリアの駅に一番近い扉が閉ざされた。

月村「！なんてことだ…。」

今宵「これでは…屋内エリアにいる逃走者たちは遠回りをしないと  
いけない…。」

月村「…通達だ…。」

ピリリ！ピリリ！

シグ「何〜？通達〜？」

土方「通達？」「屋内エリアにいる逃走者のみに該当する。」「」

透「『駅に一番近い扉が閉ざされてしまった。』えっ！？」

紬「『その扉は開ける事ができないので遠回りをしないといけない。』

『」

つかさ「何で〜…？」

通達2 別の扉から移動せよ！

屋内エリアにいる逃走者に該当する。

駅が一番近い扉が閉ざされてしまった。(シベリアエリアにある扉)  
逃げるには、他の扉から移動しないとイケない。

音無「つまり…あつちからは無理だつてことか！」

キョン「早く逃げないと…。」

ハルヒ「ここね！」

一番乗りで着いたのは、涼宮だ…。

ハルヒ「これに乗り込めばいいのね…！」

涼宮ハルヒ MISSION CLEAR 脱出できていない逃走  
者 残り83人

ハルヒ「あたしが一番!? やったわ！」

SOS団の団長さんは、ご機嫌のようだ…。

シエゾ「早く移動しねえと…。」

長門「…駅に…。」

キャロ「何処ですか？」

新八「不味いですよ…早く行かないと…！」

エリア移動を開始する志村。

その近くに、ハンター…。

新八「早く…えっ！？ハンターですか!？」

ハンター「!」

見つかった…。

新八「うわあああああああ!…!…!…!…!…!…!…!…!…!…!…!」

ポン

- - -  
- - -  
- 志村新八 確保 -  
- - - <残り 83人 >  
- - -

ゲーム残り時間 272:12

「新八「此処で終わりですか」…！？僕全然活躍していませんよ」…。」

銀時「ぱっつあん…捕まったか」…。」

フェイト「ここだ！」

KAITO「早く早く！」

雄二「おらぁ！」

フェイト・T・ハラオウン KAITO 坂本雄二 MISSIO  
N CLEAR 脱出できていない逃走者 残り79人

ハルヒ「皆〜！来た〜？」

フェイト「あつ！もう来ていたんだ！」

雄二「まだ4人か…。」

KAITO「まだまだですね…。」

現在ミッションをクリアできているのは4人！

他の逃走者たちはミッションをクリアできるのか！？

ゲーム残り時間269分54秒 残る逃走者83人

MISSION?1 (後書き)

前回の後書き、ビビった？

3人「嘘かいいいいいい！！！！！！！！！！」

## MISSION? 2 (前書き)

サタン「何故移動ミッション…。」

良いじゃん。

サタン「まあいいか…。」

いいの？

サタン「ってか今回なんかだんだん難しくなってないか？」

また難しくさせるよ。

サタン「おい鬼!!」

## MISSION? 2

ミッション4が発動された。

残り250分までに駅に移動できないとハンター300体の餌食となってしまう。

果たして、逃走者たちは無事移動できるのか!?

あやの「何処かなあ…。」

駅からまだ離れた所にいる峰岸。

あやの「此処を真っ直ぐ行けば…行けるよね…。」

有明「…やっぱり扉を閉めるだけじゃ簡単に移動されるか。よし、これも送らせてもらおうか…。」

月村「…また邪魔が入ったか…。」

今宵「通達、送らせてもらいます。」

ピリリ！ピリリ！

ナギ「何だ？また通達か…。」

涙子「『謎の組織によってエリア内に100人の通報部隊が現れた。』  
『通報部隊ですか！？』」

レムレス「『通報部隊は逃走者を見つけると笛を吹き、その音を聞いたハンターが確保に向かう。』  
『ちょっと待つてよ！その中を移動しなきゃいけないの！？』」

藍「何処まで難しくさせる気なんですか…！？」

通達3 通報部隊に気をつける！

エリア内に100人の通報部隊が現れた。  
彼らは、逃走者を見つけると笛を吹き、その音を聞きつけたハンターが確保へと向かう。

マリオ「マジかよ…！？」

疾風の音「通報部隊ですか…。」

やまと「通報部隊…厄介ね…。」

ジャングルエリアにいる永森。

通報部隊「！ピーッ！！」

やまと「！！不味い！」

通報部隊に見つかった！

ハンター「！」

近くにいたハンターが確保に向かう！

やまと「不味い…ハンターが…！」

永森もハンターを見つけた！

通報部隊「ピーッ！…！」

やまと「このままじゃ…っ！…！」

ポン

- -  
- -  
- -  
- -  
- -  
- -  
- 永森やまと 確保 -  
- <残り 82人> -

ゲーム残り時間 267:12

やまと「悔しい…。」

こなた「確保情報…」通報部隊により、永森やまと確保。」

黒子「『残り82人。』通報部隊…動きだしましたわね…。」

はやて「ここや!」

つかさ「クリアできた〜。」

アルル「ボククリアできたよ〜！」

夜空「此処か…。」

インデックス「此処だね〜。」

ステイル「此処だね。」

火織「此処ですか…。」

八神はやて 柊つかさ アルル・ナジャ 三日月夜空 インデック  
ス ステイル マグヌス 神裂火織 MISSION CLEAR  
脱出できていない逃走者 71人

古泉「何処ですかね…。」

みさお「早くクリアしないと…300体が…。」

ラウラ「…通報部隊か…。」

銀時「何処だ〜…？」

カイ「何処ですか…？」

エリアを移動するカイ。

通報部隊「…。」

その近くに、通報部隊…。

カイ「早く…って通報部隊いますね…。」

通報部隊を見つけ、すぐさま隠れる…。

通報部隊「…。」

カイ「…。」

通報部隊「…。」

どうやら見つからなかったようだ…。

カイ「危なかったですね…。」

紬「何処でしょうか…？」

駅まで100メートルの所まで来た琴吹。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

紬「…！ハンターです…。」

ハンターを見つけ、すぐに移動する。

ハンター「…！」

ハンターも、琴吹の姿をとらえた。

紬「もうすぐ駅です…。」

駅まで走る琴吹。

後ろからもハンター…。

果たして勝つのは…。

紬「無事にたどり着きました。」

琴吹だ…。

琴吹 紬 MISSION CLEAR 脱出できていない逃走者  
残り70人

紬「危なかったですね…。」

ハンター「…。」

ハンターも追いかけるのをやめた…。

アリス「駅の前にハンターいるわね…。」

アリスが駅直前までやって来た。

アリス「…早く移動してくれないかしら…。」

そこに…。

夢路「あれ…？何してんだ？」

梓「あつ！ハンターです…。」

沖田「何でいるんですぜい…。」

藤原夢路、中野梓、沖田総悟の3人だ…。

アリス「あそこにハンターがいるのよ…。」

梓「不味いですね…。」

沖田「誰かが犠牲にならないといけないですぜい。」

アリス「そんなことできるわけ無いじゃない…！」

ハンター「…！」

アリス「…？ハンターが向こうに行ったわ…。」

沖田「今の内に行きますぜい。」

見つけたのは…。

しら「こっちですぜい…。」

ヴィータ「ああそつだな…。」

レミリア「何処よ…!？」

キャロ「何処でしょうか…?」

ヒナギク「早く…ってハンター来ているじゃない!!」

桂ヒナギクだ…。

ヒナギク「嫌あああああ!!……!!……!!……!!」

ポン



アリス「あつ…確保情報…。」

梓「『桂ヒナギク確保。残り81人。』多分さっきハンターに見つかったのってヒナギクさんですよ…。」

土方「何処だよ…!?!?」

日向「くそっ…。」

シャルロット「不味いですよ…。」

脱出できていないのは65人!

果たして他の逃走者はクリアできるのか!?

ゲーム残り時間263分32秒 残る逃走者81人

MISSION? 2 (後書き)

サタン「通報部隊投入されたあああああ!!!!!!」

### MISSION?3 (前書き)

土方「他の作者さんの所で見だが、作者は基本、他のやつは名字の呼び捨てだが、特殊な呼び方をするやつがいるらしい。」

沖田「つーわけで、後書きにまとめたんで、見て下せえ。」

こなた「あと何か新しいの始めるんだって。」

土方「よし、あのバカいつちょやってくるか。」

沖田「俺も行かしてくだせえ。」

こなた「ちょ…あーあ、終わったね、作者。」

### MISSION? 3

現在ミッションをクリアできているのは16人。

まだミッションをクリアできていないのは65人。

果たして他の逃走者はミッションをクリアできるのか!?

シグ「まだかな?…?」

エリア内を移動するシグ。

シグ「うーん…あつ、誰かいる。」

見つけたのは…。

通報部隊「…。」

通報部隊だ…。

シグ「…。」

通報部隊「…。」

見つからなかったようだ…。

シグ「危ない…。」

安心しているシグに…。

通報部隊「…。」

またしても、通報部隊…。

シグ「早く行かないと…。」

通報部隊「…！ピーツ…！！！」

今度は、見つかった…。

シグ「！？不味い…。」

ハンター「…！」

近くにいたハンターが、確保に向かう…！

シグ「わ…ハンター来てる…。」

逃げる先に…。

しら「あつ、ryoukiさん。」

ryouki「あつ！しら様！…って何で一緒に…。」

ヴィータ「いいじゃんかよ…。」

メリー「何してるの〜？」

竜斗「何でこんなに集まっているんですか…？」

シエゾ「本当だな。」

上記の6人だ…。

シグ「皆〜ハンター来てるよ〜。」

メリー「え〜!？」

シエゾ「早く散らばるぞ!」

いっせいに散らばる逃走者たち。

しら「此処が駅ですか!？」

ryouki「しら様！早く行きましょー！」

ヴィータ「おおい！待てよ！」

しら ryouki ヴィータ MISSION CLEAR 脱  
出できていない逃走者 残り62人

上の3人は逃げた先が駅だったようだ…。

カイ「えーと…駅に行くにはこの先を曲がって…。」

独り言を言っているカイ。そこに…。

クロノ「あの…何独り言言っているんですか？」

カイ「うわ！…ってクロノさんが…。」

着ている服が黒かったためハンターに間違われてしまったクロノだ。

クロノ「早く行きますよ。」

カイ「わ、わかってます…。」

一夏「この先か…。」

駅に向かう織斑。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

一夏「…！ハンターか…。」

ハンターを発見し、身を隠す。

一夏「早く過ぎてくれないかな…。」

しかし…。

通報部隊「…！ピーッ！…！」

通報部隊に、見つかった…。

「夏」「!!..やばい...。」

ハンター「!!..」

ハンターも織斑の姿をとらえた!

「夏」「なっ!!?..うわああ!!..!!..」

ポン

- - - - -  
「織斑」「夏 確保」 <残り 80人>  
- - - - -

ゲーム残り時間 260:38

「夏」「くそっ...。」

メリー「また確保情報が...。」

シエゾ「『通報部隊により織斑一夏確保。残り80人。』マジかよ  
…。」

篝「なっ…!?!?」

みさお「通報部隊のせいでもんどもん捕まってるね…。」

竜斗「ここだ!」

あやの「此处ですね…。」

メリー「着いた…。」

シエゾ「よし!」

クロノ「ここですね。」

カイ「クリアできました…。」

竜斗 峰岸あやの メリー・ナイトメア シエゾ・ウィグイイ ク  
ロノ・ハラオウン カイ・R・銃王 MISSION CLEAR  
脱出できていない逃走者 残り55人

これで、クリアできていないのは55人となった…。

レムレス「どんどん捕まっけていっているね。」

駅に急ぐレムレス。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

レムレス「周りに誰もいないし…このまま駅まで走ろう！」

駅に向かって走り出すレムレス。

ハンター「…！」

しかし、その姿をハンターがとらえた！

レムレス「！？ハンター！？でもこのままいけば…。」

勝つのは…。

レムレス「やったね！」

レムレスだった…。

レムレス MISSION CLEAR 脱出できていない逃走者

残り54人

レムレス「ハンター間近まで来ていたよ…あともうちょっと遅かったら捕まっていたね…。」

銀時「駆ってそこか！」

駅直前まで来た銀時。

ハンター「…。」

その近くに、レムレスを追ったハンター…。

銀時「…！？ハンターかよ！！」

ハンター「…！」

見つかった…。

銀時「ちつくしよおおお！…！…！何でこつなるんだよおおおお！…！  
！…！…！」

ポン

- - -  
- 坂田銀時 確保 -  
- - - <残り 79人 >  
- - -

ゲーム残り時間 258:15

銀時「何であんな所にいるんだ…！？」

万事屋「全滅…。

サタン「確保情報か…！？」

黒子「『 駅付近にて坂田銀時確保。残り79人。』」

土方「ちよつと待てよ…！？あいつらの所全滅したぞ…！！」

魔理沙「駅付近にハンターいるのかよ…！？」

これで脱出できていない逃走者は53人となった。

果たして、他の逃走者は脱出できるのか！？

ゲーム残り時間258分01秒 残る逃走者79人

### MISSION?3 (後書き)

別の呼び方をするキャラ。(銀魂キャラが一番多いです。)

坂田銀時 『銀さん』 『旦那』 『万事屋の旦那』

志村新八 『新八』 『ぱつつぁん』

近藤勲 『近藤さん』 『局長』

土方十四郎 『土方』 『土方さん』

山崎退 『山崎』 『ザキ』

桂小太郎 『桂』 『ツラ』

エリザベス 『エリザベス』 『エリー』

涼宮ハルヒ 『涼宮』 『ハルヒ』

泉こなた 『こなた』 『こなちゃん』 『いずこな』

御坂美琴 『御坂』 『美琴』 『ビリビリ』

サタン 『サタン』 『サタン様』

作者さんの皆さん 『○○さん』

こなた「何故…私だけ変なあだ名が…。」

よー、こなた。

こなた「うわっ！作者！？あの二人はどーしたの！？」

勝手におとし穴に落ちて自滅しました。

こなた「やっぱり…。」

いきなりだけどクイズだ！3問すべて答えてみる！

こなた「え〜！？…いいけど。」

よし、じゃあ連続で出すからな！すべて太鼓の達人からだ！

1. 次の曲のうち、存在しない曲はどれ？

- ・さいたま2000
- ・十露盤2000
- ・てんじく2000
- ・はたラク2000

2. 次の曲を、簡単な順に上から並べよ。(AC14追加版から)

- ・前略、道の上より
- ・もってけ！セーラーふく
- ・レイン
- ・ワールドイズマイン
- ・ハレ晴レユカイ
- ・LOVE戦！！

・バクチ・ダンサー  
・らんぶる乱舞

3. 『またさいたま2000』『成仏二千』を除いた2000シリーズの曲がメドレーになっている曲の名前は？

どうだ！全部わか…。

こなた「1問目がこれでしょ？2問目がこうで…3問目が…だね。」

何…だと…。

こなた「吃驚しすぎてる。」

答え分かった人は感想に書いてもいいですよ。

次回のあとがきで答え発表。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9115y/>

---

いろんなキャラが入り乱れ！アニメ&ゲームのキャラと+ で逃走中！～謎の

2011年12月11日12時06分発行